### ****1) geometr****

1. geometr
2. 几何学家
3. 幾何(＝geometry)＋学家(＝学者)。「几何学家」は中国語でも「幾何学者」としてほぼ通じる表現。
4. 既出の「学」「家」を再利用予定なので、学習コスト増は抑えやすい。

### 2) geometri

1. geometri
2. 几何学
3. 「几何学」は「geometry」の最も一般的な中国語訳（簡体字表記）。
4. 「几」「何」「学」はいずれも高頻度で他の学問関連にも転用しやすい。

### 3) meteor

1. meteor
2. 气象
3. 「气象」は本来「大気現象」全般を指す語で、広く「meteor」に対応しやすい。
4. 「气」「象」は後述の「气象学」「天气」「気候」などとも関連し、再利用性が高い。

### 4) meteorolog

1. meteorolog
2. 气象学家
3. 「气象学」＋「家」による学者表現。中国語では「气象学家」「气象专家」などが自然。
4. 「气」「象」「学」「家」は既出または今後も再利用しやすい常用字。

### 5) meteorologi

1. meteorologi
2. 气象学
3. 「気象学」の標準的な簡体字表現。
4. 「气」「象」「学」はいずれも今後の他分野でも用いられる高頻度字。

### 6) veter

1. veter
2. 天气
3. 「天気」を意味する最も一般的な表現。「天气」は日本語の「天気」と対応し、意味が取りやすい。
4. 「天」「气」は既に登場（あるいは今後も登場）し、使用頻度も高い。

### 7) klimat

1. klimat
2. 气候
3. 「気候」を意味する標準的な中国語。「气候」は日本語でも「気候」と書くため分かりやすい。
4. 「气」は再利用字、「候」も比較的常用字。

### 8) metronom

1. metronom
2. 节拍器
3. 中国語で「メトロノーム」は「节拍器」が定訳。直感的にも「拍子を刻む器械」の意味になる。
4. 「节」「拍」「器」はやや画数はあるが、音楽用語・道具類で使われる頻度が高く、学習コストは許容範囲。

### 9) kronometr

1. kronometr
2. 时计
3. 「chronometer」＝非常に精密な時計。直訳風だが、中国語において「时计」は「時間を計るもの」の意で理解可能。
4. 「时」「计」はどちらも常用字で、他の計測器表現(～计)にも転用しやすい。

### 10) manometr

1. manometr
2. 压计
3. 「manometer」＝圧力計。標準的には「压力计」だが、一字省略して「压计」としても「圧力を計る道具」と推測は容易。
4. 「压」「计」はどちらも比較的画数少なめ。「计」は再利用字。

### 11) dinamometr

1. dinamometr
2. 力计
3. 「dynamometer」＝力(=动力/力)を測る計器。「力计」は省略形だが意味は推測しやすい。
4. 「力」「计」ともに画数が少なく、計測系での再利用性が高い。

### 12) areometr

1. areometr
2. 比重计
3. 「areometer」＝比重計。中国語では「比重计」または「密度计」が一般的。
4. 「比」「重」「计」は常用字で、計測器系表現として学習コストも比較的抑えやすい。

### 13) higrometr

1. higrometr
2. 湿度计
3. 「hygrometer」＝湿度計。中国語標準訳も「湿度计」。
4. 「湿」「度」「计」は比較的よく使われる語。計測系の一貫性がある。

### 14) pilk

1. pilk
2. 球
3. 「pilk」は遊び・スポーツ用のボール。「球」は「サッカーの球(足球)」「バスケの球(篮球)」などスポーツで頻用。
4. 「球」は後述の「glob」「sfer」にも使い回し可能で、学習コストを削減。

### 15) bul

1. bul
2. 团
3. 「玉や球体ほど整った形でなく、柔らかい塊・団子」的ニュアンスに近い。「团」は“かたまり”や“団子”をイメージしやすい。
4. 「团」は6画でそこまで多くない。団体(团队)などにも登場するため汎用性あり。

### 16) glob

1. glob
2. 球
3. 「sphere, globe」系なので「球」が分かりやすい。
4. 「pilk」(球)と同字使い回しで学習負荷を下げる。区別はエスペラント側で上付き文字等を付す。

### 17) sfer

1. sfer
2. 球
3. 「sfer」も球(＝sphere)を意味する語根なので、同じく「球」。
4. すでに「球」を再利用することで学習コストを最小限に。

### 18) disk

1. disk
2. 盘
3. 円盤やディスクなどを表す際、日常中国語で「磁盘(ディスク)」「盘子(皿)」「光盘(CD)」等に見られる「盘」が適切。
4. 「盘」は日常でも比較的よく使われる字。

### 19) cilindr

1. cilindr
2. 筒
3. 「円筒」→「圆筒」が標準だが、1文字なら「筒」(＝筒状容器)が直感的。
4. 「筒」はやや画数(12画)あるが、桶(バケツ)系などとも通じ、認知もしやすい。

### 20) rond

1. rond
2. 圆
3. 「円形」「丸い」という意味なら、中国語での形容詞「圆」を1字で当てるのが自然。
4. 「圆」は「円い」イメージで日本語話者にも分かりやすく、汎用度が高い。

### 21) cirkl

1. cirkl
2. 圈
3. 「circle, 円・輪・囲い」を表す際、中国語で「圈」が多用される。
4. 「圈」は「圆」とは別に“輪・囲み”のニュアンスがあり、差別化も容易。

### 22) urn

1. urn
2. 壶
3. 「古代の壷(urn)」だが、簡体字では「壶」が日常的な“つぼ/ポット”に相当し比較的よく使われる。
   * 参考: 「瓮」もあるがややマイナー。「壶」のほうが認知度が高い。
4. 画数(10画)はそこそこあるが、家庭用品にも登場する常用字。

kuler / 勺 /

* + 選定理由: 「勺」は中国語で「杓子（しゃくし）」「さじ」を指し、日本語でも「シャク」（分量を量る器）として認識可能。画数が少なく、スプーンや小さなさじを連想しやすい。
  + 学習コスト: 画数3画と非常に少なく、覚えやすい。

1. botel / 瓶 /
   * 選定理由: 「瓶」は「びん」を意味する漢字として日中ともに馴染みがある。
   * 学習コスト: 10画だが、日常単語でもあり、使用頻度が高い。
2. plet / 盘 /
   * 選定理由: 簡体字で「盤」は「盘」と書き、「お盆」や「大きめの皿・トレー」などを連想させる。C1の「盘，碟」に対応。
   * 学習コスト: 8画。日本人も「盤」の簡体字と理解しやすい。
3. tas / 杯 /
   * 選定理由: 「杯」は日中で「コップ・グラス」(特に飲み物のための器)を指す表記。
   * 学習コスト: 8画であり、両言語話者とも即時に“杯”＝「カップ」をイメージ可能。
4. bovl / 碗 /
   * 選定理由: 中国語で「碗」は「わん(椀)」「茶碗」「ボウル」を表す。日本語圏でも「碗」は「わん」として認知される。
   * 学習コスト: 8画。日常でよく見かける漢字。
5. kuv / 桶 /
   * 選定理由: 「桶」は大きめの桶、樽(たる)状の容器をイメージできる字。日中とも一般的。
   * 学習コスト: 11画だが、バケツ・大桶など多用途で使える汎用性がある。
6. kaldron / 锅 /
   * 選定理由: 中国語で「锅」は鍋全般に使い、日本語「鍋」の簡体字でもある。大釜・大鍋のイメージにも流用しやすい。
   * 学習コスト: 9画。「金へん＋呙」で、料理器具を連想しやすい。
7. pelv / 盆 /
   * 選定理由: 「盆」は洗面器やたらい、平たい鉢状の入れ物を指す字。C2の「骨盆」は関係ないが、「盆」が「たらい」や「洗面器」に近い意味で使われるケースは多い。
   * 学習コスト: 9画。日本語でも「お盆」として馴染みがある。
8. pot / 锅 /
   * 選定理由: 「pot＝鍋類」という広義のイメージで、上記と同じ「锅」を使い回し。
   * 学習コスト: 同じ「锅」を再利用することで新規学習不要。
9. barel / 桶 /

* 選定理由: 「たる」も大きな容器のイメージなので、上記「桶」を使い回す。
* 学習コスト: すでに登場済みの「桶」を再利用し、新規負担を抑制。

1. vaz / 器 /

* 選定理由: 「器」は器具・容器・道具全般を意味し、日本語・中国語圏ともに「うつわ」をイメージしやすい。
* 学習コスト: 15画とやや多めだが、容器や道具の総称として汎用性が高い。

1. korb / 篮 /

* 選定理由: 中国語で「篮」は「籃(かご)」の簡体字。「篮子(バスケット)」「篮球(バスケットボール)」などで馴染み深い。
* 学習コスト: 14画だが、かご類を表す最も代表的な簡体字。

1. sitel / 桶 /

* 選定理由: バケツも桶状の容器なので「桶」を再利用。
* 学習コスト: 既出のため追加学習不要。

1. kalik / 杯 /

* 選定理由: 「聖杯」「ゴブレット」など、高杯系の器＝「杯」を再利用して表現。
* 学習コスト: 既出の「杯」を再利用。

1. kruĉ / 壶 /

* 選定理由: 中国語で「壶」は持ち手付きの容器（急須やポット、ピッチャー）を指す。日本語では「壺(つぼ)」と字形が少し異なるが、意味は通じる。
* 学習コスト: 10画。ポットや水差し感を想起しやすい代表的簡体字。

1. karaf / 瓶 /

* 選定理由: デキャンタ＝「首の長い瓶」というイメージで「瓶」を再利用。
* 学習コスト: 既出の「瓶」の使い回し。

1. forn / 炉 /

* 選定理由: 「炉」は「かまど」「炉」全般を意味し、日中で共通認識がある。
* 学習コスト: 8画と少なめ、暖をとる道具、燃焼室などを想像しやすい。

1. kamen / 炉 /

* 選定理由: 暖炉(fireplace)を専用に2文字化すると「壁炉」などがあるが、画数増大を避け、同じ「炉」を流用。
* 学習コスト: 既出の再利用で新規学習不要。

1. kaserol / 锅 /

* 選定理由: C1にあるように「蒸鍋・炖锅」に近い調理器具なので「锅」を再利用。
* 学習コスト: 既出の「锅」再利用で追加負担ゼロ。

1. pat / 锅 /

* 選定理由: フライパンも広義の「鍋」の一種として中国語で「平底锅」。ここでは「锅」を流用。
* 学習コスト: 既出で統一感を保つ。

1. lad / 锡 /

* 選定理由: 「lad」は「ブリキ板（tin plate）」の意味に近いので「锡」（スズ）の簡体字を割り当て。
* 学習コスト: 10画。金属系統の字としては比較的認知されやすい。

1. lamen / 片 /

* 選定理由: 「lamen」は「薄片・薄板」を表し、簡体字でも「片」は“1枚の薄いもの”を連想できる最適な漢字。
* 学習コスト: 4画で非常にシンプル。

karton **/** 纸板 **/ 段ボール＝「紙＋板」の直訳で分かりやすい / 「纸(紙)」「板」の2字はいずれもよく使われる字であり、後続の語根にも転用可能**

1. ekran / 屏 / 「スクリーン」に相当する簡体字の代表格（屏幕の略） / 画数（9画）はやや多いが、日本語にも「屏風」で馴染みがあり比較的連想しやすい
2. panel / 板 / 「パネル」＝「板」のイメージが強く、簡潔 / 「karton」の「纸板」や「tabul」の「板」と同じ字を再利用することで学習コストを低減
3. plad / 盘 / 大皿・大きめの平皿として、中国語で「盘(盤)」は汎用的に「皿」全般を指せる / 画数5画で比較的少なく、後述「teler」とも同じ字を使い回し
4. teler / 盘 / 一般的な「皿」に相当 / 4と同じ「盘」を再利用し、学習コストを削減
5. tabl / 台 / 「テーブル」＝「台」として簡便に対応（中国語で「桌」が一般的だが画数が多いため簡易な「台」を採用） / 日本語でも「台所」「台座」などで「台」は馴染みがある
6. tabul / 板 / 「板」を表すため、既出の「板」をそのまま使用 / 同じ「板」はすでに「panel」「karton(纸板)」などでも登場しており学習コストを抑えられる
7. klap / 阀 / 「弁」「バルブ」の意。現代中国語では「阀门」とすることが多いが、単字としては「阀」が核心部分 / 画数6画と比較的少なく、1文字に簡略化
8. kloŝ / 钟罩 / 「鐘形ガラス器」を直訳した「鐘＋罩」で「ベル型カバー」の意味が伝わりやすい / 2文字だが、単に「钟(ベル)」だけでは「ガラス罩(カバー)」の意味が失われるため
9. ĉel / 细胞 / 生物学的な「細胞」は中国語で「细胞」が定訳 / 2文字だが正確かつ広く通用する用語
10. vezik / 泡 / 「泡」「水泡」「気泡」の意で画数も8画。膀胱など「嚢胞」的な意味は厳密には含まれないが、「水泡・泡状のもの」というニュアンスを優先 / 簡単・汎用的
11. ampol / 安瓶 / 医薬系アンプルは正式には「安瓿」だが「瓶(びん)」の方が画数・知名度的に学習しやすく、美容系でも「安瓶」が使われる / 「安(6画)＋瓶(10画)」で比較的わかりやすい
12. kapsul / 胶囊 / カプセルに相当する標準的な中国語 / 「胶(膠)」と「囊」の2字はいずれもやや画数が多いが、もっとも一般的な語形
13. trog / 槽 / 飼い葉桶・家畜用トラフ＝「槽」が単字で「槽(トラフ/おけ)」の意味を持つ / 画数やや多い(15画)が単字で対応可能
14. palanken / 轿 / 東洋の乗り物「かご」「輿」は中国語では「轿(轿子)」。簡体字は10画 / 日本語での視覚的連想はやや弱いが、意味的には対応
15. valiz / 箱 / 旅行かばん(スーツケース)を簡潔に「箱」として対応 / 「kofr(トランク)」などとも使い回し可能で学習負担を削減
16. tornistr / 背包 / ランドセル・リュックサックは中国語で「背包」が最も一般的 / 単に「包」だと汎用性が広すぎるため「背包」で「背負う袋」と明確化
17. kofr / 箱 / トランクを「箱」として割り当て / すでに「valiz」と同じ「箱」を使っており、学習コストを抑える
18. katakomb / 地下墓穴 / カタコンベ＝「地下にある墓の穴」の直訳が一般的 / 4文字だが中国語圏で意味を最も正確に伝える表現
19. katafalk / 棺台 / 「棺台」は「棺(coffin)＋台(台座)」で「柩の置台」。厳密には「灵柩台」などもあるが、画数を減らすため2字に簡略化 / 「棺」を新出、「台」は既出
20. sarkofag / 石棺 / サルコファガス(石棺)は中国語で「石棺」が最も直截 / 既出の「棺」と新出の「石」(5画)を組み合わせるため比較的わかりやすい
21. uj / 器 / 「～容器」を表す接尾辞。単に「器」(うつわ)で「容器・器具」の意味をざっくり包括 / 画数15画だが1文字で「うつわ」の意味を示せる

kest / 箱 /

* + 理由: 大きめの「箱」の意味として日中双方でイメージしやすい。「箱」は日本語で箱、中国語でも“箱(子)”として認知される。
  + 学習コスト: 画数はやや多いが、頻度の高い常用漢字であり、日中ともに馴染みが深い。

1. skatol / 盒 /
   * 理由: 小さめの箱・手箱のニュアンスに適合。中国語で“盒(子)”は小箱を指し、日本語話者も「盒」の字形で小箱を連想しやすい。
   * 学習コスト: 画数(9画)は比較的少なく、既出の「箱」と区別もしやすい。
2. hangar / 机库 /
   * 理由: 中国語の「飞机库」「机库」が飛行機の格納庫を意味し、簡略形として「机库」で十分通じる。
   * 学習コスト: 「机」(6画)「库」(7画)いずれも頻出漢字で、他の語でも使われる可能性がある。
3. kupe / 隔间 /
   * 理由: 列車や建物の“仕切られた区画”として、日常的に「隔间(＝仕切られた部屋・コンパートメント)」が使われる。
   * 学習コスト: 「隔」(11画)はやや多めだが、「间」(7画)は非常に頻度が高い。
4. muzik / 音乐 /
   * 理由: 中国語で“音乐”は標準的な「音楽」の表現。日本語話者も「音＋楽」の組み合わせとして直感的に意味をとらえやすい。
   * 学習コスト: 「音」「乐」ともに常用かつ抽象度が高く、以後の拡張利用も見込める。
5. konservatori / 音乐学院 /
   * 理由: 音楽学校・音楽院に相当する中国語として最も標準的。「音乐院」だけでも通じるが、正式名称として「音乐学院」が一般的。
   * 学習コスト: 「音乐」は既出、「学」「院」も使用頻度が高い漢字で他分野にも転用可能。
6. kantor / 领唱 /
   * 理由: 宗教的な聖歌隊員(先導して歌う人)は“领唱”が分かりやすい。文字通り「率いて歌う」ニュアンスを持つ。
   * 学習コスト: 「领」(5画)と「唱」(11画)は比較的よく使われる。先行の「唱」は他の音楽語根でも出現。
7. korife / 合唱队长 /
   * 理由: 「合唱隊長」の直訳として「合唱队长」が自然。合唱を率いるリーダーを明確に示す。
   * 学習コスト: 「合」「唱」は既出または画数低め。「队」(4画)「长」(4画)も常用で学習負担は大きくない。
8. koncert / 音乐会 /
   * 理由: コンサートは中国語で“音乐会”がもっとも一般的。
   * 学習コスト: 「音乐」は既出、「会」(6画)も非常に基本的な漢字。
9. bal / 舞会 /

* 理由: 舞踏会は中国語で“舞会”が最もストレートな表現。
* 学習コスト: 「舞」(14画)はやや多めだが、すでに「danc」に使う予定。「会」は上記(9)でも使用。

1. ĥor / 合唱 /

* 理由: 合唱(=chorus)として日中ともに“合唱”が定着している。
* 学習コスト: 「合」(6画)「唱」(11画)はいずれも既出(または今後も使用機会大)。

1. korus / 合唱 /

* 理由: 「ĥor」とほぼ同義(コーラス)のため、同じ「合唱」を割り当て。上付き文字や振り仮名で区別予定。
* 学習コスト: すでに同一表記を採用しているため追加コストなし。

1. kant / 唱 /

* 理由: 「歌う」「(歌を)歌う」という動詞的用法を、中国語の“唱”1文字に集約。
* 学習コスト: 既出の「唱」をそのまま単独で用いれば、新たな漢字学習は不要。

1. danc / 舞 /

* 理由: 踊る(=to dance)を表すのに中国語では“跳舞”だが、「舞」だけでも踊りを表す要素として十分。
* 学習コスト: 「舞」は(10)の“舞会”にも登場予定で使い回し可能。

1. aks / 轴 /

* 理由: 「軸」の簡体字である“轴”が最も直接的。日中とも“車軸”や“軸心”などで連想可能。
* 学習コスト: 9画だが、専門用語として妥当かつ常用範囲。

1. kern / 核 /

* 理由: “核心”などに含まれる「核」は「中核」「核(シード)」などを示すのに分かりやすい。
* 学習コスト: 8画だが、他の派生語(核心, 原子核など)でも使用頻度が高い。

1. atom / 原子 /

* 理由: 「原子」は日中ともに同形・同義。最も標準的。
* 学習コスト: 「原」(10画)「子」(3画)はどちらも基本語彙。

1. molekul / 分子 /

* 理由: 「分子」は化学用語として日中で共通・標準的。
* 学習コスト: 「分」(4画)「子」(3画)と画数も少なく、既出の「子」も再利用。

1. polus / 极 /

* 理由: 「極」の簡体字“极”が北極・南極など“极”を含む単語で広く認知されている。
* 学習コスト: 6～7画ほどで比較的単純。地理・物理などでも再利用度が高い。

1. magnet / 磁铁 /

* 理由: 中国語で「磁铁」は最も標準的な“磁石”の言い方。単に「磁」だけでは通例“磁気”の意味合いが強い。
* 学習コスト: 「磁」(14画)はやや多めだが、「铁」(10画)は“金属”関係語根にも転用可。

1. bas / 低音 /

* 理由: “バス(低音)”は中国語で「低音」が素直。「bass」としても定着しているが、意味が分かりやすい表記は「低音」。
* 学習コスト: 「低」(7画)「音」(9画)で、すでに「音」は登場済み。

1. kontrabas / 低音提琴 /

* 理由: コントラバス(ダブルベース)は中国語で「低音提琴」等が用いられることが多い。
* 学習コスト: 「低音」は既出、新出の「提」「琴」も音楽関連で汎用性がある(“小提琴”等)。

bariton / 男中音 /

* + 選定理由: 中国語でバリトンを表す標準的な表記は「男中音」。日本語の「バリトン(男声の中音域)」とも対応し、意味が分かりやすい。
  + 学習コスト: 「男」「中」「音」はいずれも頻用かつ画数も比較的少なく、日本語・中国語双方で直感的に理解しやすい。

1. balet / 芭蕾 /
   * 選定理由: 中国語の「バレエ」は「芭蕾(舞)」が通例。日本語でも「芭蕾」と書かれる場合があり、対応しやすい。
   * 学習コスト: 「芭」「蕾」はやや画数が多めだが、バレエを表す一般的な語。ここ以外での転用は少ないが、音楽・舞踊関連用語としてはやむを得ない。
2. balast / 压载 /
   * 選定理由: 「バラスト(船舶などの重し)」は中国語で「压载(物)」が一般的。ここでは2文字に省略し、「物」を省いて簡潔化。
   * 学習コスト: 「压」「载」は比較的頻出度の高い字で、他の用例(圧力・装载など)への転用もしやすい。
3. pil / 电池 /
   * 選定理由: エスペラントの「pil」は「電池(電池セル)」を指す。中国語で標準的に「电池」。
   * 学習コスト: 「电」「池」はいずれも基本的で常用頻度も高い。日本語の「電池」とほぼ同形同義なので学習もしやすい。
4. bateri / 电池 /
   * 選定理由: 「battery(一般的な電池)」も中国語では同じく「电池」。エスペラントの「pil」と意味が重なるが、ここでは同じ表記を割り当てて区別は別途(上付き文字等)で行う。
   * 学習コスト: 既に「pil」で「电池」を使用済み。同一表記再利用につき、新規学習負担はほぼゼロ。
5. balon / 气球(気球) →※簡体字: 气→气 / 气球(气球) /
   * 選定理由: 中国語で「気球」は「气球」(簡体)。日本語の「気球」とも字形が近く、意味が通じやすい。
   * 学習コスト: 「气」「球」はどちらも頻出漢字。再利用の可能性も十分ある。
6. bomb / 炸弹 /
   * 選定理由: 中国語で「爆弾」は「炸弹」が最も一般的。日本語の「爆弾」と対応し、爆発物を直感しやすい。
   * 学習コスト: 「炸」「弹」はやや画数があるが、軍事・事件報道などで頻出する語。爆発系のほか「弹」は“弾”全般にも使われる。
7. petard / 爆竹 /
   * 選定理由: 中国語の「爆竹」は日本語の「爆竹」と同義で「爆発音を出す祭礼用の道具」。花火系(鞭炮など)の一種。
   * 学習コスト: 「爆」を新たに導入（「炸」とは別）。「竹」は画数少なめ。花火関連・新年行事でよく見かけるため、理解しやすい範囲。
8. step / 草原 /
   * 選定理由: ステップ(大草原)は中国語で「草原」が最も近い。モンゴルの大草原なども「草原」。
   * 学習コスト: 「草」「原」はともに基礎語彙。「原」は後で地形関連などに転用可能。
9. promontor / 海角 /

* 選定理由: 「岬・みさき」は中国語で「海角」が一般的(“海の突き出し部分”のニュアンス)。
* 学習コスト: 「海」「角」はどちらも高頻度の基本字。海辺・地理関連用語で再利用しやすい。

1. alte / 葵 /

* 選定理由: タチアオイ(Althaea, Hollyhockの一種)は中国語で「蜀葵」だが、字数・画数が多い。「葵」単独でもアオイ科植物の総称として理解可能。
* 学習コスト: 「葵」は1文字に絞ることで簡略化。ただし少し珍しい字ではある。

1. lian / 藤 /

* 選定理由: 熱帯のつる植物(liana)を単に「藤(フジ)」で代用。厳密には異なる場合もあるが、蔓性植物のイメージに近い。
* 学習コスト: 「藤」は画数多め(18画)だが1文字で「つる性植物」を想起させる。日本語では「藤＝ふじ」、中国語でも「藤蔓」など関連用法あり。

1. avenu / 林荫道 /

* 選定理由: 「並木道(avenue)」は中国語で「林荫大道(林荫道)」が一般的。大通りほど広くない場合には「林荫道」と訳されることが多い。
* 学習コスト: 「林」「荫」「道」はいずれも比較的基本的。「荫」は「阴」の派生形だが、街路・道路関連で「道」を再利用できる。

1. bulvard / 林荫大道 /

* 選定理由: 「大通り(boulevard)」は中国語で「林荫大道」。先のavenueよりやや広いニュアンス。
* 学習コスト: 「林」「荫」「大」「道」はすでに一部登場済み(あるいは基本字)。重複使用による学習負担軽減が期待できる。

1. ale / 小路 /

* 選定理由: [植込み間などの]「並木道」「園路」「小径」を総合して、簡潔に「小路」。日常的に「細い道」全般を示す。
* 学習コスト: 「小」「路」はいずれも頻出字。「路」は後述の“road(voj)”等とも共用。

1. strat / 街 /

* 選定理由: 「街路(street)」→中国語では「街」または「街道」が基本。「街」1文字が最も簡潔。
* 学習コスト: 画数12だが、単独でも“市街・町なか”のイメージがわかりやすい。

1. trotuar / 人行道 /

* 選定理由: 「歩道(sidewalk)」は中国語で「人行道」が標準。直訳すると“人が行く道”。
* 学習コスト: 「人」「行」「道」は既出・高頻度のため、学習コストは低い。

1. voj / 路 /

* 選定理由: 「道(road)」は中国語で「路」。もっとも一般的な“道”の語。
* 学習コスト: 既に「小路」「公路」などで使用を見込む。単独再利用でシンプルに済む。

1. ŝose / 公路 /

* 選定理由: 「車道・幹線道路(highway)」→中国語「公路」。より広い“公的な道路”というニュアンス。
* 学習コスト: 「公」(4画)と「路」(13画)。すでに「路」は繰り返し登場、学習負担は抑えられる。

1. ekvator / 赤道 /

* 選定理由: 「赤道(equator)」は中国語でも「赤道」。日本語ともほぼ同形で、分かりやすい。
* 学習コスト: 「赤」は7画程度、「道」は再利用。地理分野でも利用頻度は高め。

1. tropik / 回归线 /

* 選定理由: [地]回帰線(tropic)は中国語で「回归线」。南北回帰線(南回归线/北回归线)などで一般に使われる。
* 学習コスト: 新出の「回」「归」「线」はいずれも常用字で、他の表現(帰る/ラインなど)に転用可能。

1. orbit / 轨道 /

* 選定理由: [天]軌道(orbit)は中国語で「轨道」。宇宙分野で“星の軌道”や“交通軌道(軌道交通)”にも用いられる。
* 学習コスト: 「轨」は7画、「道」は再利用。鉄道関連(轨道交通)など日常でも見かける単語。

### ****1) zodiak /** 黄道 **/** 選定理由 **/** 学習コスト等**

zodiak

* 提案する簡体字(または熟語)： 黄道
* 選定理由：
  + 中国語で「黄道」は天文学的に太陽の通り道（黄道帯）を指し、「黄道十二宫」（十二宮＝黄道帯）とも直結する語。
  + 日本語でも「黄道」と書けば天体上の黄道を連想しやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 「黄」「道」はどちらも比較的常用度が高く、日本人・中国人ともになじみやすい。
  + 画数は決して少なくはないが、両字とも汎用性が高い（「黄色」「道路」など）ため、学習・再利用の価値は大きい。

### 2) meridian / 子午线 / 選定理由 / 学習コスト等

meridian

* 提案する簡体字(または熟語)： 子午线
* 選定理由：
  + 中国語で「子午线」は“子午”すなわち北（子）―南（午）のラインから転じて「子午線（子午经线）」を表す標準的な天文学・地理学用語。
  + 日本語でも「子午線」は同様に使うため、概念がつかみやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 「子」「午」「线」はいずれも比較的基本的な部首・構成をもつ漢字で、重複利用の機会（「午」＝正午など）も多少は期待できる。

#### 以下、「orient##」は末尾に「#」が付されているため語根ではないとして割り当て対象外とします。

### 3) orient / 东 / 選定理由 / 学習コスト等

orient

* 提案する簡体字(または熟語)： 东
* 選定理由：
  + 東を意味する最も基本的な漢字。「东方」としてもよいが、単独の「东」で十分「東」の方向を表す。
  + 日本語でも「東」の簡体字が「东」であると認識しやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 画数は5画（旧字体「東」より少ない）でシンプル。
  + 今後ほかの方角を表す際にも「东/西/南/北」をそろえることで統一感が出て学習しやすい。

### 4) okcident / 西 / 選定理由 / 学習コスト等

okcident

* 提案する簡体字(または熟語)： 西
* 選定理由：
  + 西方を示すもっとも基本的な漢字。
  + 日本語話者にとっても「西」の簡体字は同じく「西」であり、変化がない。
* 学習コストに関する考察：
  + 画数は少なく、すでに「东（東）」と対になるため分かりやすい。

### 5) sud / 南 / 選定理由 / 学習コスト等

sud

* 提案する簡体字(または熟語)： 南
* 選定理由：
  + 南を示す基本漢字であり、日本語でも簡体字でも同形のまま。
* 学習コストに関する考察：
  + 画数は9画だが、方角を示す漢字はよく使うため十分に汎用性がある。

### 6) nord / 北 / 選定理由 / 学習コスト等

nord

* 提案する簡体字(または熟語)： 北
* 選定理由：
  + 北方を示す最も基本的な漢字。
  + 日本語でも同じ字形。
* 学習コストに関する考察：
  + 画数も5画と少なく、すでに東西南北の組み合わせで方角の漢字がそろう点が学びやすい。

### 7) mediterane / 地中海 / 選定理由 / 学習コスト等

mediterane

* 提案する簡体字(または熟語)： 地中海
* 選定理由：
  + 中国語で「地中海」は地理学用語として定着している標準的な表現。
  + 日本語も同じ書き方であり、意味が直感的に伝わる。
* 学習コストに関する考察：
  + 「地」「中」「海」のいずれも頻出度は高く、初学者にも学ぶメリットが大きい。
  + 既に「海」を「mar」で流用予定なので、重複利用できる。

### 8) pacifik / 太平洋 / 選定理由 / 学習コスト等

pacifik

* 提案する簡体字(または熟語)： 太平洋
* 選定理由：
  + 太平洋を表す標準的な地名表現。
  + 「pacific＝平和的」という語感と「太平(平和)な海」を結び付けやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 「太」「平」「洋」はそれぞれ他の熟語や地名にも広く登場するため、汎用性がある。
  + このあと出てくる「大西洋」にも「洋」が共通し、学習コストを下げられる。

### 9) atlantik / 大西洋 / 選定理由 / 学習コスト等

atlantik

* 提案する簡体字(または熟語)： 大西洋
* 選定理由：
  + 大西洋を表す標準的な地名。
  + 「西」は既出で方角としても使っているので意味把握が容易。
* 学習コストに関する考察：
  + 「大」「西」「洋」はいずれもすでに登場しているか、画数が少なめ／汎用性がある漢字。
  + 「洋」は「太平洋」と同じ要素で重複使用できる。

### 10) kontinent / 大陆 / 選定理由 / 学習コスト等

kontinent

* 提案する簡体字(または熟語)： 大陆
* 選定理由：
  + 中国語で「大陆」は“大陸”の意味として定訳。日本語の「大陸」と同じ発想で分かりやすい。
  + 単字「陆」だけでは「陸地」や「内陸」を含む広い概念になりがちなので、2文字で明示。
* 学習コストに関する考察：
  + 「大」は既出。「陆」は別用途でも比較的使われる字だが、ここで初めて登場する。
  + 2文字ながら画数・頻度の面では比較的学びやすい。

### 11) mar / 海 / 選定理由 / 学習コスト等

mar

* 提案する簡体字(または熟語)： 海
* 選定理由：
  + 中国語・日本語いずれでも「海」は「海洋」「海外」など「海」に関わる語で頻繁に用いる基本漢字。
  + エスペラントの「mar」（海）を1文字で表すには最適。
* 学習コストに関する考察：
  + 既に「地中海」「海洋」などで再利用され、学習効果も高い。

### 12) ocean / 海洋 / 選定理由 / 学習コスト等

ocean

* 提案する簡体字(または熟語)： 海洋
* 選定理由：
  + 単に「洋」だけでも「海洋」を示すが、日本語話者にはやや「外来」「外国」のニュアンスを連想させやすいため、「海洋」の方が直感的に“大きな海”を想起しやすい。
  + 中国語でも「海洋」は「大海」「洋」を含む広義の海という認識で通じる。
* 学習コストに関する考察：
  + 「海」は既出なので重複使用が可能。「洋」も「太平洋」「大西洋」で既出。
  + 結果として新たな漢字を増やさずに済む。

### 13) amerik / 美洲 / 選定理由 / 学習コスト等

amerik

* 提案する簡体字(または熟語)： 美洲
* 選定理由：
  + 中国語で「美洲」はアメリカ大陸（North & South America）を指す標準的な用法。
  + 日本語話者も「美＝アメリカ(米)」の略字に近く、意味をとりやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 「美」は他の語にも登場頻度が高い常用字。「洲」は後述の「亚洲」「非洲」にも再利用できるため、学習効率が良い。

### 14) azi / 亚洲 / 選定理由 / 学習コスト等

azi

* 提案する簡体字(または熟語)： 亚洲
* 選定理由：
  + 中国語ではアジアを「亚洲」と書くのが基本。
  + 日本語の「亜細亜」や「アジア」の「亜」に相当するが、簡体字は「亚」。
* 学習コストに関する考察：
  + 「亚」は7画で比較的シンプル。「洲」は「美洲」「非洲」と共通化可能。

### 15) afrik / 非洲 / 選定理由 / 学習コスト等

afrik

* 提案する簡体字(または熟語)： 非洲
* 選定理由：
  + 中国語で「非洲」はアフリカ大陸を指す標準的表記。
  + 日本語でも「アフリカ大陸」を漢字で「阿非利加」などと書く場合があるが、簡体字では「非洲」が定着している。
* 学習コストに関する考察：
  + 「非」は8画、「洲」は既出。大陸名としての法則性（～洲）を共有できるので学習しやすい。

### 16) kvaranten / 检疫 / 選定理由 / 学習コスト等

kvaranten

* 提案する簡体字(または熟語)： 检疫
* 選定理由：
  + 中国語で「检疫」は「検疫」を意味し、特に船舶・入国時の検疫も含む公式なニュアンスを持つ。
  + 「隔离(隔離)」も近いが、より一般的な“隔離”であって検疫の専門用語には若干ズレる場合がある。
* 学習コストに関する考察：
  + 「检(檢)」「疫」はやや画数が多いが、医療・衛生関連で汎用性がある。
  + 無理に1文字にせず、2文字で正確に示す方が学習上も明確。

### 17) eskort / 护送 / 選定理由 / 学習コスト等

eskort

* 提案する簡体字(または熟語)： 护送
* 選定理由：
  + 中国語で「护送」は警護しながら送る、つまりエスコートを意味する一般的な表現。
  + 「押送」「护卫」などもあるが、護送隊（escort）のニュアンスには「护送」が広く通用。
* 学習コストに関する考察：
  + 「护」は7画、「送」は9画とほどほど。「护」は「保护」などでも頻出し、習得価値が高い。

### 18) patrol / 巡逻 / 選定理由 / 学習コスト等

patrol

* 提案する簡体字(または熟語)： 巡逻
* 選定理由：
  + 中国語で「巡逻」は“巡回・警戒を行う”という意味で、軍・警察などのパトロールにも通じる標準表現。
  + 日本語の「巡回」「パトロール」と近い概念。
* 学習コストに関する考察：
  + 「巡」は6画、「逻」は8画。どちらも比較的頻度の高い語で、軍事・警備関連などで再登場する可能性がある。

### 19) garnizon / 驻军 / 選定理由 / 学習コスト等

garnizon

* 提案する簡体字(または熟語)： 驻军
* 選定理由：
  + 中国語の「驻军」は駐屯している軍隊、守備隊を指す一般的な用語。
  + エスペラントの「garnizono」は「守備隊・駐屯軍」としても使われるため、対応しやすい。
* 学習コストに関する考察：
  + 「驻」は7画、「军」は6画と比較的シンプル。軍事関連で「军」は多用されるため、学習価値が高い。

### 20) lim / 界 / 選定理由 / 学習コスト等

lim

* 提案する簡体字(または熟語)： 界
* 選定理由：
  + エスペラントの「lim」は境界・限界などの意味。「界」には「世界」「境界」などの用法があり、“境目”のニュアンスを十分に表せる。
  + 「限」(限制)も近いが、より“区切り”を示すなら「界」が直感的。
* 学習コストに関する考察：
  + 9画とやや多めだが、「世界」「境界」「领域(領域)」など広く使われる常用漢字。
  + 日本語話者にも「～界」という形で馴染み深い。

### 21) kadr / 框 / 選定理由 / 学習コスト等

kadr

* 提案する簡体字(または熟語)： 框
* 選定理由：
  + 「枠」を意味する最も直接的な漢字の一つ。中国語で「边框」「画框」「窗框」など“フレーム”を表す際によく使われる。
  + 「框架」とすると“構造・フレームワーク”の意味合いも含むが、1文字なら「框」が“枠”のイメージを表す。
* 学習コストに関する考察：
  + 10画だが、フレーム関連では頻出。日本語でも「フレーム（枠）」連想がしやすい。
  + ほかに「格」を使う手もあるが、「格」は“格子・方式”など別の連想も多いため、本義の“枠”に近い「框」を優先。

dig **/** 坝 **/**

* + 選定理由: 「ダム・堤防」を表す代表的な簡体字。三峡ダム(三峡大坝)で有名なので、日本人にも連想しやすい。
  + 学習コスト: 部首「土」＋「贝」の組み合わせで比較的画数(7画)が少ない。頻出字ではないが、ダム関連で知名度は高い。

1. krad / 格 /
   * 選定理由: 「格子」「网格(グリッド)」などで広く使われ、ラティス・格子状のイメージを連想しやすい。
   * 学習コスト: 常用字であり、日本語の「格(カク)」ともほぼ同形。応用範囲が広く、再利用性も高い。
2. sojl / 门槛 /
   * 選定理由: 中国語で「敷居・しきい値」の意味に最も対応する標準的表現(「门槛」)。
   * 学習コスト: 「门」は非常に基本的な簡体字だが「槛」はやや画数(14画)が多い。ただし「threshold(敷居)」として定着した熟語なので分かりやすい。
3. barier / 栏 /
   * 選定理由: 「栏杆」「栅栏」など「柵・バリケード」を示す際によく用いられる字。物理的な仕切り・バリアのイメージがある。
   * 学習コスト: 部首は「木」＋「兰」。一文字で「囲いや仕切り」を連想可能。画数9画で比較的許容範囲。
4. jubile / 庆 /
   * 選定理由: 「庆(慶)」は「お祝い」「慶事」を表す基本字で、周年記念などのお祝い行事に転用しやすい。
   * 学習コスト: 画数(6画)も少なく、日本語の「慶」と形が近いので連想は容易。
5. karnaval / 狂欢节 /
   * 選定理由: 中国語で「カーニバル」といえば「狂欢节」が標準。「狂欢(狂歓)＝熱狂的なお祭り」「节(節)＝祭日/フェス」なので意味合いが明確。
   * 学習コスト: 3文字合計でやや多め(「狂」7画＋「欢」6画＋「节」5画＝計18画)だが、いずれも高頻度字で応用範囲が広い。
6. mort / 死 /
   * 選定理由: 「死亡」「死ぬ」の根幹字として最も直接的・簡潔な表現。「死亡」をフルで使うより画数が少なく、意味が明確。
   * 学習コスト: 6画で、日中どちらでも「死」の意味は直感的にわかる。
7. nekrolog / 讣告 /
   * 選定理由: 中国語で「お悔やみ広告」「死亡告知」にあたる正式な言い方が「讣告」。
   * 学習コスト: 「讣」は日本人にはやや馴染み薄だが、中国語で「訃報」を意味する常用表記。画数自体(計11画)はそこまで多くない。
8. infer / 地狱 /
   * 選定理由: 中国語で「地獄」を指す一般的な単語。「地」は「地面」「場所」、「狱」は「獄・牢」の意味。
   * 学習コスト: 合計12画(「地」3＋「狱」9)で比較的読み書きしやすい。日常語彙としての知名度も高い。
9. purgatori / 炼狱 /

* 選定理由: カトリック系文脈で「煉獄」を表す既存の定訳が「炼狱」。
* 学習コスト: 「炼」(9画)＋「狱」(9画)で計18画。やや多めだが「地狱」と構造が似ており(狱を再利用)、関連づけやすい。

1. eŝafod / 死刑台 /

* 選定理由: 「処刑台」「死刑執行台」に近い表現として「死刑台」が分かりやすい。
* 学習コスト: 「死」(既出)＋「刑」(6画)＋「台」(5画)で合計17画。すでに「死」は出ているため、新出文字は「刑」「台」のみ。

1. kadavr / 尸体 /

* 選定理由: 「死体」や「遺体」を表す最も一般的な語が「尸体」。
* 学習コスト: 「尸」(3画)＋「体」(7画)で計10画。いずれも日常単語で学習しやすい。

1. tomb / 墓 /

* 選定理由: 「坟墓(墳墓)」とも言うが、一文字なら「墓」が代表的。日本語の「墓」と同形で、意味を把握しやすい。
* 学習コスト: 13画とやや多いが、一文字で「墓」を表せる利点が大きい。

1. ĉerk / 棺 /

* 選定理由: 「棺材」をさらに省略し、一文字で「棺」としておく方が学習時にはシンプル。
* 学習コスト: 12画だが、中国語でも「棺」だけで「棺桶(coffin)」を意味する。日本語も同形で認知しやすい。

1. miasm / 瘴气 /

* 選定理由: 沼地等の有毒な悪臭・毒気を指す定訳が「瘴气」。
* 学習コスト: 合計19画とやや多いが、専門用語でありつつ中国語での定着度は高い。やむを得ず2文字熟語に。

1. dilem / 困境 /

* 選定理由: 「ジレンマ」「板挟み」的状況を中国語で一般的に表すのが「困境」。
* 学習コスト: 「困」(7画)＋「境」(11画)＝18画。日常的にも使われる熟語なので理解しやすい。

1. drakm / 德拉克马 /

* 選定理由: ギリシャの旧通貨「ドラクロ(ドラクマ)」に対応する最も標準的な音訳表記。
* 学習コスト: 全4字で合計30画以上と多めだが、外来語ゆえ仕方ない。省略表記もあまり一般的ではない。

1. demagogi / 鼓动 /

* 選定理由: 「デマを流し民衆を煽る」イメージに近い中国語として、「鼓动(煽動・扇動)」を採用。
* 学習コスト: 「鼓」(13画)＋「动」(6画)＝19画。「动」はすでに頻出の簡体字で応用範囲が広い。

1. diadem / 王冠 /

* 選定理由: 「王冠」そのまま。華やかな冠や装飾品としてイメージしやすく、日中いずれも同形。
* 学習コスト: 「王」(4画)＋「冠」(9画)＝13画で比較的覚えやすい。

1. ditiramb / 酒神颂 /

* 選定理由: ディオニュソス(酒神)に捧げる讃歌の定訳として、「酒神颂」を用いる例がある。
* 学習コスト: 「酒」(10画)＋「神」(9画)＋「颂」(6画)＝25画と3文字だが、それぞれ常用字で連想は容易。

1. lama / 喇嘛 /

* 選定理由: チベット仏教の僧侶を指す中国語の一般的表記が「喇嘛」。
* 学習コスト: 「喇」(12画)＋「嘛」(9画)＝21画とやや多めだが、チベット仏教に関連する用語として定着済み。

1. talmud / 塔木德 /

* 選定理由: ユダヤ教典「タルムード」の定番音訳。
* 学習コスト: 「塔」(9画)＋「木」(4画)＋「德」(15画)＝28画。外来固有名詞としては標準的表現。

1. pomad
   * 発油 (発:发)
   * 理由: 中国語で「发油(髪用の油)」はヘアオイルやポマードを指す一般的な表現。日本語でも「髪+油」のイメージで連想しやすい。
   * 学習コスト: 「発(发)」「油」はいずれも頻出かつ他の語にも転用可能(例:「松节油(=turpentine)」など)。
2. piramid
   * 金字塔
   * 理由: 中国語・日本語ともに「ピラミッド」を指す最も一般的な表現。
   * 学習コスト: 「金」「字」「塔」は比較的よく見かける漢字で、3文字ではあるが互いに独立した意味もあり転用可能。
3. brom
   * 溴
   * 理由: 臭素の中国語名であり、化学元素名として定着している。
   * 学習コスト: 専門用の元素漢字でやや頻度は低いが、化学分野では標準的。単独1文字で完結する。
4. karmin
   * 胭脂
   * 理由: 中国語の「胭脂」はもともと紅色の顔料(カルミン、コチニール系)の意。日本語でも「胭脂色」という形で認知される場合あり。
   * 学習コスト: 「胭」「脂」はともに画数は中程度だが、化粧品や染料など他の語根で応用できる可能性もある。
5. kumin
   * 孜然
   * 理由: クミンの中国語での一般的名称。中華料理でもおなじみ。
   * 学習コスト: 「孜」「然」は日常頻度こそ中程度だが、他の熟語(例えば「自然」など)にも一部転用可能な要素を含む。
6. jasmen
   * 茉莉
   * 理由: ジャスミンの中国語で最も一般的な名称(茉莉花)。日本語でも「茉莉花茶(モーリーファーチャ)」等で知られる。
   * 学習コスト: 「茉」「莉」はいずれも植物関連でそこそこ使用される(「莉」は女性名などにも)。
7. rosmaren
   * 迷迭香
   * 理由: ローズマリーの中国語名。料理やハーブとして認知度が高い。
   * 学習コスト: 「迷」「迭」「香」はそれぞれ独立した意味を持ち、別の組合せでも使いやすい(例:「香」は広範に転用可)。
8. gerani
   * 天竺葵
   * 理由: ゼラニウムの中国語名として定着している。
   * 学習コスト: 「天」「竺」「葵」は他の植物名や地名などにも転用が可能。
9. domen
   * 多米诺
   * 理由: ドミノの中国語表記(音訳)。「骨牌」は広義の「牌(パイ)類」全般を指すこともありやや曖昧なので、より直接的な音訳「多米诺」を採用。
   * 学習コスト: 「多」「米」「诺」は頻出度が比較的高め。今後他の音訳にも転用しやすい。
10. dinamit

* 炸药
* 理由: ダイナマイトを含む爆薬全般を指す中国語として最も代表的な単語。
* 学習コスト: 「炸」「药」はどちらも他の語にもよく使われ(例:「中药(漢方薬)」「火药(火薬)」など)、転用可能。

1. limonad

* 柠檬水
* 理由: レモネードの中国語表現として一般的(「柠檬+水」)。
* 学習コスト: 「柠」「檬」は「柠檬(レモン)」全般で使い回しでき、「水」も基本漢字。

1. alun

* 明矾
* 理由: ミョウバンの中国語名。
* 学習コスト: 「明」は非常に頻度が高く、「矾」(アルミニウム系鉱物など)はやや専門的だが、化学や鉱物系で一定の転用余地あり。

1. oniks

* 玛瑙
* 理由: オニキスは縞瑪瑙(しまめのう)の一種で、広義には「玛瑙」に含まれる。専門的には「缟玛瑙」とも。
* 学習コスト: 「玛」「瑙」は宝石関連で比較的出現するが、ほかの鉱石名にも応用できる可能性がある。

1. migdal

* 杏仁
* 理由: アーモンドを中国語で指す際は「杏仁」が一般的(実際にはアンズ種と混同されることも多いが、日常ではこれが通称)。
* 学習コスト: 「杏」「仁」は非常に基本的な漢字で、他にも「杏子」「仁義」など応用先は多い。

1. antimon

* 锑
* 理由: アンチモンの中国語元素名。
* 学習コスト: 専門用1文字だが、元素漢字として標準的。

1. anemon

* 银莲花
* 理由: アネモネの中国語名で最も定着している呼称。
* 学習コスト: 「银」「莲」「花」はどれも常用度が高く、別の語にも展開しやすい(例:「莲花」など)。

1. tarantel

* 塔朗泰拉
* 理由: タランテラ舞曲の一般的な音訳(「塔朗泰拉舞」などと表記)。
* 学習コスト: 「塔」「朗」「泰」「拉」は音訳や他の単語でも比較的用いられる(例:「泰国」「拉面」など)。

1. tarantul

* 狼蛛
* 理由: タランチュラを指す中国語名として定着(「狼のような蜘蛛」の意)。
* 学習コスト: 「狼」「蛛」は生物関連の単語として他の動物名でも使い回しが可能。

1. turbin

* 涡轮
* 理由: タービンの中国語名称。エンジンなど機械工学でよく登場。
* 学習コスト: 「涡」「轮」は工業分野で頻出。「轮」は「车轮(車輪)」などでも使われる。

1. terebint

* 松节油
* 理由: テレビン油(ターペンタイン)の中国語一般名。
* 学習コスト: 「松」「节」「油」はいずれも常用(「油」はすでにpomadで再利用)。

1. tanin

* 单宁
* 理由: タンニンの中国語名。「鞣质」という表記もあるが、やや画数が多いので「单宁」を採用。
* 学習コスト: 「单」「宁」は比較的よく見かける漢字で、他の外来語表記(音訳)にも転用しやすい。

1. plant

* 植
* 理由: 「植物(plant)」「植える(to plant)」両方のニュアンスに近く、1文字で「植」を採用。
* 学習コスト: 「植」は日本語にも「植物」「植樹」などで登場し、概念的につかみやすい。

1. vegetal
   * 植物 /
   * 選定理由: 「植物」は中国語でもそのまま“植物”を意味し、日本語とも共通性が高く、意味が明確。
   * 学習コスト: 2文字(「植」「物」)はいずれも常用字で比較的頻度が高い。
2. plant##
   * 种植 /
   * 選定理由: 「plant##」は語根ではない(末尾##付き)ですが、動詞的に「栽種・種植」のニュアンスが強いと考え、「种植」（種を植える/栽培する）で対応。
   * 学習コスト: 「种」「植」いずれも常用字。既に1番の「植物」と重複する「植」を再利用。
3. bed（苗床・花壇などの意味）
   * 苗床 /
   * 選定理由: 中国語では「苗床」が園芸的な“ベッド”を指す標準的表現。
   * 学習コスト: 「苗」「床」はどちらも画数は多すぎず、非常に常用度が高い。
4. markot（取り木・Layering）
   * 压条 /
   * 選定理由: 園芸用語の「取り木」は中国語で一般に「压条（法）」と言う。
   * 学習コスト: 「压」「条」は日常でもよく使う字で、画数も比較的少なめ。
5. bosk（植え込み、小林などの意）
   * 林 /
   * 選定理由: 「林」は“林・森”の意味を持ち、木が複数生えた小規模な林にも使える。
   * 学習コスト: 8画と少なく、「木」2つの組み合わせで分かりやすい。
6. korol（花冠・corolla）
   * 花冠 /
   * 選定理由: 植物学用語の「花冠」は中国語でもそのまま「花冠」と表記するのが一般的。
   * 学習コスト: 「花」「冠」は日常語としても馴染みがあり、比較的学びやすい。
7. stamen（おしべ・雄蕊）
   * 雄蕊 /
   * 選定理由: 植物学的に「雄蕊」が標準用語。
   * 学習コスト: 「雄」「蕊」単体の画数はやや多いが、専門用語としてやむを得ないところ。
8. tig（茎・stalk）
   * 茎 /
   * 選定理由: “茎・幹”の意味を持つ単字。日常の植物パーツ説明で「茎」はよく使われる。
   * 学習コスト: 8画で比較的単純。「艹」（草かんむり）＋「巠（けい）」構造で、部首から植物関連と分かりやすい。
9. spik（穂・ear of grain）
   * 穗 /
   * 選定理由: “穂”を表す簡体字。
   * 学習コスト: 17画とやや多めだが、穀物の穂を意味する標準的単字。
10. bet（ビート・甜菜）

* 甜菜 /
* 選定理由: 中国語でビート（特にテンサイ）は「甜菜」が一般的。
* 学習コスト: 「甜」（甘い）＋「菜」（野菜）で、意味連想しやすい。

1. vit（ブドウの木・grapevine）

* 葡萄 /
* 選定理由: 最も一般的かつ広く知られる“ブドウ”の呼称。厳密には果実名だが、ブドウ属全体を指しても比較的通じやすい。
* 学習コスト: 「葡」「萄」はともに常用度はそこそこ。日本語話者にも「葡萄酒」などの形で馴染みあり。

1. betul（白樺・birch）

* 桦 /
* 選定理由: 「桦」（桦树）で“樺”類全般を指す。簡体字で birch を表す代表的字。
* 学習コスト: 10画。部首は「木」。前後の文脈で「桦树」と読めるが、単字でも通じる。

1. fag（ブナ・beech）

* 山毛榉 /
* 選定理由: 中国語でブナは一般的に「山毛榉」と表記する。
* 学習コスト: やや画数は多いが、中国語での標準的呼称。

1. abi（モミ・fir）

* 冷杉 /
* 選定理由: 中国語で“モミ”は「冷杉」が通称。
* 学習コスト: 2文字とも比較的基本的な字（「冷」「杉」）。画数もそこまで多くない。

1. pin（マツ・pine）

* 松 /
* 選定理由: 単字で“松（pine）”を指す最も一般的な字。
* 学習コスト: 8画で木偏。よく見かける常用字の一つ。

1. pice（トウヒ・spruce）

* 云杉 /
* 選定理由: 中国語でトウヒ属の総称が「云杉」。
* 学習コスト: 「云」は4画、「杉」は8画でどちらも基本的。

1. salik（ヤナギ・willow）

* 柳 /
* 選定理由: ヤナギを指す代表的単字。
* 学習コスト: 9画、木偏なので植物関連と分かりやすい。

1. roz（バラ・rose）

* 玫瑰 /
* 選定理由: 中国語では一般に「玫瑰」が“バラ”の総称として広く認知される。
* 学習コスト: 2文字ともやや画数が多いが、常用度は非常に高い。

1. viol（スミレ・violet）

* 紫罗兰 /
* 選定理由: 一般的には“violet”の意味合いで「紫罗兰」もよく使われる。厳密には堇菜属は「堇菜」だが、認知度を考慮しこちらを選定。
* 学習コスト: 3文字だが「紫」「罗」「兰」はいずれも比較的頻出。紫色イメージで日本語話者にも連想しやすい。

1. palm（ヤシ・palm tree）

* 棕榈 /
* 選定理由: 中国語でヤシ類を総称して「棕榈」と呼ぶことが多い。
* 学習コスト: 「棕」（13画）と「榈」（14画）はやや多めだが、ヤシ科植物を示す標準表現。

1. lotus（ハス・蓮）

* 莲 /
* 選定理由: 中国語の簡体字で「莲」。日本語の「蓮」と同根字で意味連想が容易。
* 学習コスト: 7画と比較的少なく、単字で“ハス”の意味が分かる。

1. laŭr（月桂樹・laurel）

* 月桂 /
* 選定理由: 「月桂」は中華圏でも「月桂树」として知られるが、2文字でも十分意味が通じる。
* 学習コスト: 「月」（4画）と「桂」（10画）はいずれも常用字。

diant / 石竹 / カーネーションはDianthus属(石竹属)に由来 / 2文字のみで比較的画数も少なく、日本語圏・中国語圏双方になじみやすい

1. platan / 悬铃木 / プラタナスの中国語名として定着 / 3文字だが樹木名として標準的で、日本語圏にも「鈴」の字などは比較的伝わりやすい
2. lavend / 薰衣草 / ラベンダの標準中国語表記 / 複数漢字だが一般名として認知度が高く、意味も連想しやすい
3. santal / 檀香 / ビャクダン(サンダルウッド)の代表的呼称 / 「檀」は後述の「紫檀」と共通する偏旁で、使い回しが可能
4. gencian / 龙胆 / リンドウの漢名「竜胆」の簡体字 / 2文字でまとまっており、中国語でも植物名として定着
5. palisandr / 紫檀 / ローズウッドの一種(シタン)を示す名称 / 「檀」が先の檀香と共通し、学習コストを抑えられる
6. beladon / 颠茄 / ベラドンナ(オオカミナスビ)の中医名 / 2文字でまとまり、中国語圏では薬草名として知られる
7. kolz / 油菜 / アブラナ(菜種)としてもっとも一般的な名称 / 2文字で意味も直感的に伝わりやすい
8. vezir / 大臣 / オスマン帝国の大臣(宰相)を意味するが、より分かりやすい「大臣」を採用 / 単一または2文字でまとめるより意義が明瞭
9. tog / 长袍 / トーガ(古代ローマの衣服)を中国語では「長い衣」の意で長袍と表す / 意味重視で日本語話者にも類推しやすい
10. tors / 躯干 / トルソ(胴体)の意 / 中国語で身体の胴体部分を指す語として定着している
11. turk / 土耳其 / トルコ人(またはトルコ) / 国家名として中国語で最も標準的
12. turkis / 绿松石 / トルコ石(ターコイズ)の中国語名 / 3文字だが宝石として広く定着しておりイメージしやすい
13. maroken / 摩洛哥皮 / モロッコ皮 / 国名「摩洛哥」＋「皮」で「モロッコ革」を直裁に示す / 新出文字は多いが内容は分かりやすい
14. ŝel / 壳 / 殻・外皮・皮殻などの意味 / 「shell」のニュアンスに近く、1文字で簡潔に表現
15. krust / 壳 / パンなどの“堅い外皮(クラスト)”を同じ「壳」で再利用 / 上付き文字等で区別予定、学習コスト削減に寄与
16. ŝam / 麂皮 / セーム皮(シャモア革) / 実際は“羚羊系の皮”だが「麂皮」として流通しがち。やや画数多めだが、皮(革)系で使い回し可能
17. epiderm / 表皮 / 生物学上の表皮を指す既定の用語 / 「皮」を含み、漢字再利用が容易
18. haŭt / 皮肤 / 人の皮膚に最も一般的 / 「皮」は既出、新規「肤」も比較的画数が少なく認知度が高い
19. led / 皮革 / なめし皮(レザー) / 「皮」＋「革」で意味明瞭。すでに「皮」は出ており、「革」は他でも転用可能
20. fel / 毛皮 / “毛の付いた皮”という意味で標準的 / 「皮」は既出、「毛」も画数が少なく学習しやすい
21. pelt / 毛皮 / felと同義に近いため同じ「毛皮」を再利用 / 上付き文字や文脈で区別可能、学習コスト削減
22. tort
    * 提案: 派
    * 理由: 中国語では「苹果派」(アップルパイ)などに用いられ、「パイ・タルト系」の洋菓子をイメージしやすい。
    * 学習コスト: 画数(9画)はやや多めだが、日本語・中国語双方で比較的認知されやすい表記。「食」偏ではないが、本リスト内で何度も出る「饣」「酒」などと重ならないため、衝突を回避しやすい。
23. pasteĉ
    * 提案: 肉派
    * 理由: 「pasteĉ」は肉や魚のパイ・パテを指すので、「肉＋派」で「ミートパイ」のニュアンスを明確化。
    * 学習コスト: 「肉」(6画)＋「派」(9画)。すでに1番で「派」を使っており、重複利用できる。新出の「肉」は他の料理系語にも応用可能。
24. mac
    * 提案: 无酵饼
    * 理由: 「種無しパン(マッツァ)」は中国語で「无酵饼」（発酵していないパン）と表現されることが多い。
    * 学習コスト: 3文字だが、「饣」偏（食へん）が含まれ、他の食関連語とある程度の連想がしやすい。「无(4画)」「酵(14画)」「饼(8画)」はいずれも比較的使用頻度が高め。
25. pan
    * 提案: 面包
    * 理由: 中国語で「パン」は「面包」が最も一般的。日本人にも「麺包」としてイメージしやすい(実際の簡体字は「面包」)。
    * 学習コスト: 2文字(「面」8画、「包」5画)。どちらも頻出漢字であり、学習優先度が高い。
26. bulk
    * 提案: 小面包
    * 理由: 「ロールパン・バン」などの小さめのパンは中国語で「小面包」と呼ぶのが自然。
    * 学習コスト: 「面包」の既出2文字に「小」(3画)を足しただけなので負担は軽い。すでに習得済みの漢字との組み合わせで汎用性も高い。
27. barĉ
    * 提案: 罗宋汤
    * 理由: ボルシチは中国国内で「罗宋汤」という呼び方が定着している(ロシア由来のスープ)。
    * 学習コスト: 3文字。「汤」(6画)は後述の「高汤」などでも活用可。「罗」「宋」は地名・外来語表記でやや特殊だが、中国語では比較的認知度が高い。
28. buljon
    * 提案: 高汤
    * 理由: ブイヨン(澄んだスープ・出汁)は中国語で「高汤」と訳すことが多い(濃厚なだしスープ)。
    * 学習コスト: 「汤」は6画で既出。「高」(10画)は新規だが、一般語として使用頻度は高く、習得優先度も高め。
29. malt
    * 提案: 麦芽
    * 理由: ビール用麦芽やモルトは中国語で「麦芽」と表記するのが通例。
    * 学習コスト: 「麦」(7画/旧来は11画とも数え方あり)「芽」(8画)。日中双方で「麦」「芽」は比較的よく出てくる常用要素。
30. porter
    * 提案: 黑啤
    * 理由: イギリス産黒ビール(ポーター)は、中国語では「黑啤」(黒ビール)と略されることが多い。
    * 学習コスト: 「黑」(12画)＋「啤」(8画)。後述の「啤酒」(ビール)で「啤」を再利用予定。
31. vermut
    * 提案: 苦艾酒
    * 理由: ベルモット(ヴェルモット)は中国語で「苦艾酒」(苦い艾草由来の酒)とも呼ばれる。
    * 学習コスト: 「苦」(8画)＋「艾」(5画)＋「酒」(10画)。酒類の多くを「～酒」でまとめられるため、後述の単語ともシステム的に対応可能。
32. miel
    * 提案: 蜂蜜
    * 理由: 中国語で蜂蜜は「蜂蜜」が最も自然。1文字で「蜜」でも通じるが、「蜂蜜」のほうが明確。
    * 学習コスト: 「蜂」(13画)＋「蜜」(9画)。後述の「糖蜜」(モラセス)などとの共通要素あり。
33. melas
    * 提案: 糖蜜
    * 理由: 糖蜜(モラセス、糖の副産物)は中国語でも「糖蜜」と表現。
    * 学習コスト: 「糖」(10画)および「蜜」(9画)はいずれも既出(「suker」「蜂蜜」など)と重なるため、学習効率は高い。
34. fromaĝ
    * 提案: 奶酪
    * 理由: チーズ全般を指す標準的な中国語表現。「乳酪」もあるが「奶酪」がより一般的。
    * 学習コスト: 「奶」(8画)＋「酪」(13画)。「奶」は後述のクリーム(「奶油」)とも重複しやすい。
35. krem
    * 提案: 奶油
    * 理由: クリームは中国語で「鲜奶油」「奶油」などと表現されるが、簡潔に「奶油」とするのが一般的。
    * 学習コスト: 「奶」(既出)＋「油」(8画)。バター等とも表記が被るが、逆に言えば汎用性は高い。
36. konfit
    * 提案: 糖渍
    * 理由: 果物や食材を砂糖漬けにする(コンフィ)場合、「糖渍」「糖煮」などが妥当。「蜜饯」もあるが、糖漬け全般を表すなら「糖渍」。
    * 学習コスト: 「糖」(既出)＋「渍」(8画)。1文字目の「糖」は「suker」と共有できる。
37. suker
    * 提案: 糖
    * 理由: 砂糖を表す基本単語としては「糖」がもっとも直接的。
    * 学習コスト: 10画。食品・菓子関連で頻繁に登場し、後続の「糖蜜」「糖渍」などと連動。
38. kand
    * 提案: 冰糖
    * 理由: 氷砂糖(ロックシュガー)は中国語で「冰糖」が一般的。
    * 学習コスト: 「冰」(6画)＋「糖」(10画)。すでに「糖」は既出のため、追加は「冰」のみ。
39. bier
    * 提案: 啤酒
    * 理由: ビールの標準的な中国語表記。「ピージウ」。
    * 学習コスト: 「啤」(8画)＋「酒」(10画)。「酒」は今後の他の酒類にも流用。
40. brand
    * 提案: 白兰地
    * 理由: ブランデーは中国語で「白兰地」が最も通用する音訳表記。
    * 学習コスト: 3文字。「白」(5画)「兰」(5画)「地」(6画)。いずれも基本度が高い。
41. likvor
    * 提案: 利口酒
    * 理由: 「リキュール」の音訳・意訳に近い形で、中国語では「利口酒」が使われることがある。
    * 学習コスト: 「利」(7画)「口」(3画)「酒」(既出)。酒の一種として「～酒」体系に組み込める。
42. vin
    * 提案: 葡萄酒
    * 理由: 一般に「wine = 葡萄酒(ブドウ酒)」が中国語では定番。
    * 学習コスト: 3文字。「葡」(10画)「萄」(12画)「酒」(既出)。やや画数は多いが、ワインを的確に表す常用語。
43. cidr
    * 提案: 苹果酒
    * 理由: シードル(リンゴ酒)は中国語で「苹果酒」。
    * 学習コスト: 「苹」(8画)「果」(8画)「酒」(既出)。リンゴそのものを表す「苹果」は中級レベルの常用単語。

### ****1) viski →** 「威士忌」**

swift

Copy

viski/威士忌/ウイスキーの中国語表記として広く定着/3文字だが酒類として認知度が高い

1. 提案: 威士忌
2. 理由: 「威士忌」はウイスキーを示す中国語の一般的な表記。日本語話者にもカタカナ外来語「ウイスキー」からの連想が比較的容易。
3. 学習コスト: 3文字と少し長めだが、いずれも比較的常用漢字。酒類を表す際にはこの3文字が標準的に使われるため、習得効率がよいと判断。

### 2) kirŝ → 「基尔什」

swift

Copy

kirŝ/基尔什/キルシュ(サクランボの蒸留酒)の音訳として妥当/4文字だが他に短い表記が少なく、やむを得ず採用

1. 提案: 基尔什
2. 理由: 「キルシュ」の中国語表記は明確な定訳が少なく、「樱桃白兰地」などの長い表記もあるが、学習コストが大きい。短めの音訳として「基尔什」を提案。
3. 学習コスト: 4文字とやや多いが、一つひとつは比較的頻度の高い字(基/尔/什)。他に適切な1～2文字表記が存在しないため、やむを得ず採用。

### 3) konjak → 「干邑」

swift

Copy

konjak/干邑/コニャックの正式中国語名/2文字で画数も比較的少ない

1. 提案: 干邑
2. 理由: コニャック(Cognac)を指す正式な中国語表記が「干邑」。比較的短い表記で、中国語圏で定着している。
3. 学習コスト: 2文字で画数もそこまで多くない。「干」は非常に頻出、「邑」は地名などで見かける字。

### 4) rum → 「朗姆」

swift

Copy

rum/朗姆/ラム酒の一般的音訳/2文字で意味も通じる

1. 提案: 朗姆
2. 理由: ラム酒を指す中国語表記として「朗姆」が広く使われる。
3. 学習コスト: 2文字だが、「朗」「姆」ともに中級程度の頻度をもつ字で、酒類の音訳として認知されやすい。

### 5) most → 「葡汁」

swift

Copy

most/葡汁/ブドウ(葡萄)＋汁で「未発酵ぶどう液」のイメージ/比較的画数を抑えた2文字表記

1. 提案: 葡汁
2. 理由: 「most」は「未発酵のブドウ液」を指す。正式には「葡萄汁」が自然だが、2文字に圧縮して学習コストを軽減。
3. 学習コスト: 「葡」はやや画数が多い(10画)が、ワイン関連で再利用の可能性が高い。「汁」は5画と少なめ。

### 6) tonel → 「吨」

swift

Copy

tonel/吨/「トン」の意味を担う最も基本的な簡体字/1文字で明快

1. 提案: 吨
2. 理由: 中国語では質量トンも含め「吨」が広く用いられる。語義の厳密な違い(重量トン/容積トンなど)はあるが、単文字としてはこれが最も一般的。
3. 学習コスト: 1文字で済むうえに頻出漢字。やや画数(9画)はあるが、トン関連で再利用価値が高い。

### 7) skal → 「比例」

swift

Copy

skal/比例/地図スケールや比率の「スケール」を表す際に便利/比較的わかりやすい2文字

1. 提案: 比例
2. 理由: 「スケール」(比率/縮尺/規模)を示す語として、「比例」が最も基本的。
3. 学習コスト: 「比」(4画)と「例」(8画)で合計12画とまずまず。どちらも日中で頻出・汎用度の高い漢字。

### 8) kalibr → 「口径」

swift

Copy

kalibr/口径/銃や砲の口径を表す標準用語/2文字で簡潔かつ日中両言語で通じやすい

1. 提案: 口径
2. 理由: ガンバレルの口径を表すときに中国語でも「口径」を使う。日本語でも同じ漢字表記で意味が通じる。
3. 学習コスト: 「口」は非常に基本的(3画)、「径」(8画)も比較的日常的。合計11画程度で済む。

### 9) mezur → 「量」

swift

Copy

mezur/量/「計る」「測定する」を広くカバーできる/単文字かつ再利用しやすい

1. 提案: 量
2. 理由: 「測る／測定する」を1文字に絞るなら「量」が汎用的。中国語圏でも「量～」は「～を測る」動詞の役割を果たせる場面がある。
3. 学習コスト: 12画とそこそこあるが、「数量」を表す場面でも頻出なので再利用効果大。

### 10) pes → 「称」

swift

Copy

pes/称/「重さを量る」「称量する」を示す動詞/単文字で簡潔

1. 提案: 称
2. 理由: 中国語で「称(重)」は「重さを計る」の意。「pes = weigh」の動詞感と合致する。
3. 学習コスト: 8画で比較的少なめ。「称」は「名づける」の意もあるが、文脈で「計量」を表せる。

### 11) doz → 「剂」

swift

Copy

doz/剂/薬などの「一服分」「投与量」的なニュアンスを単文字で表現/非常に一般的

1. 提案: 剂
2. 理由: 中国語で「剂(劑)」は「薬の1回分の量」や「製剤」を指す。doseの意味に近い。
3. 学習コスト: 簡体字「剂」は7～8画と比較的少ない。医学・薬学関連で汎用度が高い。

### 12) kvant → 「量」

swift

Copy

kvant/量/「量(数量)」を表す最も基本的な字/先にmezurにも同字を再利用

1. 提案: 量
2. 理由: 「quantity」の意味では「量」が最も直截かつ再利用しやすい。
3. 学習コスト: mezur(量る)と同じ字だが、振り仮名などで使い分け前提。頻用漢字のため学習効率は高い。

### 13) dimensi → 「次元」

swift

Copy

dimensi/次元/「dimension」の中日双方で比較的なじみ深い2文字熟語

1. 提案: 次元
2. 理由: 中国語で「维度」という表現もあるが、「次元」も学術用語として通じる。日本語にもそのまま存在し、理解しやすい。
3. 学習コスト: 「次」(6画) + 「元」(4画) = 10画で比較的少なめ。数学・SFなどで頻出し学習効果も高い。

### 14) volumen → 「体积」

swift

Copy

volumen/体积/「体積」の中国語標準表現/2文字で日中どちらも把握しやすい

1. 提案: 体积
2. 理由: 中国語で「volume=体积」が基本。日本語「体積」と同じ漢字要素で意味を連想しやすい。
3. 学習コスト: 「体」(7画) + 「积」(10画) = 17画。どちらも汎用漢字。

### 15) mast → 「桅」

swift

Copy

mast/桅/「マスト(船の帆柱)」を単一漢字で示す/ややマイナーだが中国語の標準用語

1. 提案: 桅
2. 理由: 中国語で「マスト」を単に「桅」(主桅/前桅など)という。2文字「桅杆」もあるが、短縮して桅とした。
3. 学習コスト: やや専門用語的な漢字だが1文字で済む。「木」偏＋「危」の組み合わせなので構造は把握しやすい。

### 16) kompas → 「罗盘」

swift

Copy

kompas/罗盘/「羅針盤」「コンパス」を示す際に広く用いられる表記/2文字でそこまで難しくない

1. 提案: 罗盘
2. 理由: 中国語で「コンパス(羅針盤)」を示すときに「罗盘」は一般的。航海用や風水用など含め幅広く使われる。
3. 学習コスト: 「罗」(8画)、「盘」(5画)で合計13画。いずれも割と出現頻度が高い。

### 17) insul → 「岛」

swift

Copy

insul/岛/「島」を表す最も基本的な簡体字/1文字かつ非常に頻出

1. 提案: 岛
2. 理由: 中国語の「島」は簡体字で「岛」。日本語「島」と同系で、意味の連想も容易。
3. 学習コスト: 3画と画数が少なく非常に学びやすい。地名などでも頻出。

### 18) arkipelag → 「群岛」

swift

Copy

arkipelag/群岛/「群島」を示す中国語の定番表記/先行の「岛」を再利用

1. 提案: 群岛
2. 理由: 「archipelago = 群島」なので、「群岛」が最も普通。
3. 学習コスト: 「群」(13画)＋「岛」(3画)=16画。すでに「岛」は登場済みなので再利用可。

### 19) arĥipelag → 「群岛」

swift

Copy

arĥipelag/群岛/同義語なので同じ表記を割り当て/重複利用で学習負荷を抑える

1. 提案: 群岛
2. 理由: 「arkipelag」と同義の「archipelago」。同じ「群岛」で十分対応可能。
3. 学習コスト: 上記18)と同じ。重複使用により学習コストを低減。

### 20) istm → 「地峡」

swift

Copy

istm/地峡/「地峡」の中国語表記で2文字/比較的画数が少ない

1. 提案: 地峡
2. 理由: 中国語の「isthmus」は「地峡」が最も一般的。
3. 学習コスト: 「地」(6画) + 「峡」(9画) = 15画ほど。地理用語としては分かりやすい部類。

### 21) lagun → 「泻湖」

swift

Copy

lagun/泻湖/「潟湖(かた)」「ラグーン」を表す中国語表記/2文字で比較的定着

1. 提案: 泻湖
2. 理由: 中国語で「lagoon」は「泻湖」が一般的。
3. 学習コスト: 「泻」(8画) + 「湖」(12画)=20画。やや多いが、どちらも常用字で意義は明確。

### 22) rif → 「礁」

swift

Copy

rif/礁/「岩礁」「暗礁」を表す単一漢字/使い回しも期待できる

1. 提案: 礁
2. 理由: 「reef」を単に「礁」とし、必要に応じ「暗礁」「珊瑚礁」などへ展開可能。
3. 学習コスト: 10画と単漢字としては中庸。海洋関連で再利用（暗礁/珊瑚礁）しやすい。

krater

* + 坑 / 「噴火口・クレーター」などの意味で使われる「坑」を採用 / 日本語でも「坑道」「落とし穴（落とし坑）」などで「穴・くぼみ」のニュアンスを連想しやすい / 「土」偏旁の再利用も期待でき、比較的画数も多くない

1. min
   * 矿 / 中国語で「鉱山」の意、「矿山(鉱山)」「矿井(鉱坑)」の略字として頻繁に用いられる / 日本語の「鉱」とは形が異なるが、意味が推測しやすい / 「厂(がんだれ) + 石」の組合せで画数は比較的少なめ
2. grot
   * 洞 / 「洞穴」「洞窟」の「洞」 / 日本語の「洞窟」でも馴染みがあり、意味を直感しやすい / 水偏(氵)はほかにも「泊」「港」「湖」「湾」などで再利用できる
3. mont
   * 山 / もっとも基本的な「山」をそのまま流用 / 日本語・中国語いずれでも意味が明瞭、画数も非常に少ない
4. vulkan
   * 火山 / 単一漢字で「火山」を示す字は存在しないため2文字熟語で対応 / 「火」も「山」も画数が少なく、すでに（または今後）再利用が見込まれる
5. brik
   * 砖 / 中国語の「砖(レンガ)」の簡体字 / 日本語の「煉瓦(れんが)」とは形が異なるが、「磚」の簡体形であることを学習すれば十分連想可能 / 「石」偏の一種でもあり、ある程度関連付けしやすい
6. pumik
   * 浮石 / 中国語で「pumice＝浮石」が一般的 / 「浮」(水偏)と「石」を組み合わせており、どちらも頻出偏旁なので再利用しやすい
7. ŝton
   * 石 / 「石」そのもの / 最も基本的な「石」で、画数も少なく日本語・中国語の双方で意味が直感的に把握しやすい
8. rok
   * 石 / 「岩」と区別したい場合は別字も検討できるが、学習コスト削減のため「石」を再利用 / 上付き文字やルビで区別予定
9. river

* 川 / 中国語の現代用法では「河」や「江」が多いが、画数・視覚的簡明さを重視してあえて「川」を採用 / 日本語では「川」が直接「かわ(river)」なのでわかりやすく、中国語でも古典・地名などで川＝riverの連想は容易

1. lag

* 湖 / 中国語・日本語ともに「湖(みずうみ)」で統一 / 画数はやや多め(「氵+胡」)だが、水偏は既出なので学習コストはある程度抑えられる

1. golf

* 湾 / 「海湾(湾)」「湾岸」の「湾」で、湾や入り江を表す最も代表的な字 / 日本語でも「東京湾」のように使われるため直感的

1. fjord

* 峡湾 / 中国語で「フィヨルド＝峡湾」が定訳 / 2文字だが「峡(狭い谷間) + 湾(入り江)」の組合せなので、日本語でも「峡谷」「湾岸」などの類推が可能

1. haven

* 港 / 中国語・日本語ともに「港(港口/みなと)」で確定的に通じる / 水偏(氵)＋「巷」の組合せで、やや画数はあるが頻出熟語のため汎用性は高い

1. rod

* 泊 / 中国語で「停泊(停泊する)」「下锚泊船(いかりを下ろして船を泊める)」などに用い、「船をとめる・泊まる」の意 / 日本語でも「外泊・宿泊」の「泊」で「とどまる」ニュアンスを連想できる

1. dok

* 船坞 / 中国語の「船坞」はドック(造船所/船の修理施設)を指す最も直接的な熟語 / 「船」は「舟」偏を再利用でき、海事関連語で使い回しが効く / 坞(塢)はやや馴染み薄だが「土」偏なので他語根とも関連付けしやすい

1. galer

* 桨船 / 中国語で「桨(オール) + 船(ふね)」の組合せで「ガレー船(櫂船)」を表現 / 厳密には「桨帆船」などもありうるが、学習コスト・字数を考慮し比較的短めに / 「桨」は木偏(槳の簡体字)で、日本語圏でもオール(櫂)を連想しやすい

1. kajut

* 船舱 / 中国語で「船舱(ふなばしり)」＝船の客室や機関室、キャビン全般 / 「船」は既出、「舱」は「艙」の簡体字でやや画数多めだが、船関連用語でまとまりがよい

1. ferdek

* 甲板 / 中国語・日本語ともに「甲板(かんぱん)」の熟語が定着 / 1文字化は難しく、2文字でもいずれも頻用漢字なので学習コストは比較的低い

1. ŝalup

* 小艇 / 中国語で「小型ボート・ランチ」を指す一般的表現 / 「小(少画数) + 艇(舟偏)」なので、どちらも学習コストを抑えやすい

1. vel

* 帆 / 「帆船(帆を張った船)」などに使われる帆(ほ) / 日本語・中国語で同じ字形なので直感的に把握可能 / 画数(6画)も比較的少ない

1. ref

* 收帆 / 「帆を部分的に畳む・縮める」(reef the sail)の意味合い / 中国語で「収帆」は「帆をしまう」「帆を下ろす」ニュアンス / 2文字だが、どちらもすでに出てきた偏旁(攵/巾など)が基になっており学習コストの追加は比較的軽微

flos **/** 筏 **/ いかだ(raft)を表す代表的な単字 / 「舟」では小舟全般なので、敢えて「筏」で区別**

1. bark / 舟 / 小舟をまとめて「舟」で / 舟偏の学習が一度で済むメリット
2. pram / 舟 / 渡し船など小舟カテゴリなので「舟」で統一 / 同上
3. ŝip / 舟 / 大小問わず船関連を「舟」で集約 / 同上
4. boat / 舟 / ボート(小舟)も「舟」で統一 / 同上

学習コスト上の留意:

* 上記2)～5)はいずれも「舟」1文字で割り当てる。実際にはバリエーションがあるが、ここでは同字の再利用で学習負担を軽減。
* 後で必要に応じて「舟¹」「舟²」…のように上付き文字などで区別する想定。

1. marmelad / 果酱 / 「果酱」はジャム全般を指す標準的表現 / 「果」「酱」はどちらも使用頻度が高く、料理関連で応用可
2. marcipan / 杏仁糖 / マジパンは「杏仁糖」と表記されることが多い / 「杏」「仁」「糖」は料理や食品分野で汎用性あり
3. majolik / 陶 / マジョリカ焼き(陶器)の厳密な1文字はないため、広義の「陶」で集約 / 「陶」一字の方が学習負担が小さい
4. makaron / 马卡龙 / マカロンの中国標準転写「马卡龙」 / 外来菓子や外来語で「马」や「龙」を再利用する可能性あり
5. makaroni / 通心粉 / マカロニの中国語は「通心粉」が一般的 / 「通」「心」「粉」はいずれも日常で比較的頻出
6. mustard / 芥末 / マスタードソースを意味する代表的な語 / 日本語圏でも「芥末」はワサビ類と混同しがちだが認知度は高め

学習コスト上の留意:

* 「酱」「粉」「糖」「末」などは料理系語彙で繰り返し登場しうる偏旁や漢字が多く、使い回しによる学習効果が期待できる。

1. mespil / 欧楂 / 西洋カリン(メドラー)を指す中文名が「欧楂」 / 珍しい果物名で使用頻度は低いが、他の欧州系植物名で「欧」を再利用可
2. mangan / 锰 / マンガンを表す化学元素の正式字 / 元素記号Mnで馴染みがある理科系学習者には理解しやすい
3. margarin / 人造黄油 / マーガリンの中国語慣用「人造黄油」(人工バター) / やや長いが標準表現で分かりやすい
4. muslin / 细布 / モスリンは平織の薄手綿布。単字がないため「細い布」の意で「细布」 / テキスタイル全般で「布」は再利用可能
5. mandolin / 曼陀林 / マンドリンを音訳した慣用表現 / 「曼」「陀」「林」は音訳や人名などで見かける字
6. marin / 腌 / マリネ(漬け込む)に相当 / 「腌」は塩漬け・マリネを指す常用単字で料理用語の一種
7. morfin / 吗啡 / モルヒネを音訳した慣用表現 / 医学・薬学用語として定着
8. mirh / 没药 / ミルラ樹脂を「没药」と呼ぶのが一般的 / 漢方や香料名としても使われる
9. mirt / 桃金娘 / ミルタを指す標準的名称 / 園芸・植物系で「桃」「金」「娘」は他の品種名でも登場
10. damask / 绫 / ダマスク織を表す簡易単字 / 厳密には「绫罗绸缎」の一種だが「绫」が薄手織物の総称として通用
11. makadam / 碎石 / マカダム(砕石舗装)に1文字対応はなく、「碎石路」がやや長いので「碎石」で簡略化 / 道路表現全般で「石」再利用可能
12. mozaik / 马赛克 / 「mosaic」の既成訳 / 中国語で広く使われる外来語表記。日本語話者にはやや馴染みが薄いが、意訳・一文字化が難しいため妥協案。
13. mask / 面具 / 仮面を表す一般的な語 / 「面」(顔)＋「具」(道具)で意味が明確。学習頻度も高め。
14. masaĝ / 按摩 / マッサージの標準的な中国語表記 / 「按」＋「摩」はどちらも比較的常用漢字で、意味も把握しやすい。
15. framason / 共济会 / 「Freemason」の標準訳 / 固有名詞だが中国語では定着済み。再利用が難しいが知名度を優先。
16. mes / 弥撒 / カトリックのミサを指す既成表現 / 宗教用語として定着。やや特殊だが他に短縮形がないため採用。
17. mesi / 弥赛亚 / 「メシア」を指す既成表現 / 宗教用語の外来語表記。既に定着しており妥当。
18. mana / 吗哪 / 旧約聖書中の「マナ」を指す外来語表記 / 宗教文献で見かける。字数は2文字だが画数は比較的少ない。
19. madon / 圣母 / キリスト教文脈での「Madonna」を指す / 「圣母玛利亚」の略称として一般的。2文字で簡潔。
20. drak / 龙 / 「竜」を指す代表的な1文字 / 中国語では非常に頻出かつ画数も少ない。
21. dragon / 龙骑兵 / 「dragoon」の一般的訳 / 「龙」(竜)＋「骑兵」(騎兵)で構成、意味が明快。
22. taler / 塔勒 / 西洋貨幣「taler」の音訳表記 / 「塔」＋「勒」は外来固有名詞でよく使われる組み合わせ。
23. tarok / 塔罗牌 / タロットを指す既成表現 / 「塔罗」だけでも通じるが、一般的には「塔罗牌」の形が定着。
24. car / 沙皇 / ロシアの皇帝「ツァーリ」を指す / 中国語で歴史的に定着した単語。2文字で分かりやすい。
25. teror / 恐怖 / 「テロル」(恐怖政治)の意から / 漢語として認知度が高い。1～2文字で済む単語が見当たらないため2文字採用。
26. nimb / 光环 / 後光・光背を指す場合の一般訳 / 「光」(光)＋「环」(輪)で、宗教的な光輪をイメージしやすい。
27. aŭreol / 光晕 / 同じく後光や後ろに現れる光 / 「晕」はやや画数多めだが、「光环」と使い分ける例もあり採用。
28. ambr / 龙涎香 / 竜涎香(アンバーグリス)の標準訳 / 「龙」を再利用しつつ、香料用語として定着済み。
29. iris / 虹膜 / 目の「虹彩」(日本語)に相当する標準医学用語 / 「虹」(にじ)＋「膜」(膜)で意味が理解しやすい。
30. uzur / 高利贷 / 高利貸し(高金利の貸付) / 辞書的にも定着。やや長いが概念が明確。
31. raben / 拉比 / ユダヤ教のラビを指す / 外来語表記で定着。2文字で簡潔。
32. kabal / 卡巴拉 / 「カバラ」を指す外来音訳 / 宗教・神秘思想を示す用語で、中国語で広く使われる。
33. rut / 芸香 / ルー(ヘンルーダ)属を指す一般的漢名 / 一文字で示しにくい植物名のため2文字で妥当。

hidr **/** 九头蛇 **/**

* + 選定理由: 「ヒドラ」はギリシャ神話の九つの頭を持つ怪物として知られるため、中国語でも「九头蛇(九頭蛇)」と表現されることが多い。
  + 学習コスト: 「九」「头」「蛇」の3文字で構成。いずれも比較的よく使われる漢字(「头」は「頭」の簡体字)であり、日本人にとっても「九」「頭」「蛇」は意味を想像しやすい。

1. harpi / 鹰身女妖 /
   * 選定理由: ハルピュイア(ハーピー)は「鷲(または鷹)の身体と女性の姿を合わせ持つ怪物」で、中国語で一般的なのは「鹰身女妖」。
   * 学習コスト: 全4文字。「鹰(鷹の簡体)」「身」「女」「妖」はどれも比較的常用される。文字数はやや多いが、意味の把握はしやすい。
2. harpun / 鱼叉 /
   * 選定理由: 銛(や捕鯨用の投げ槍)に相当する語として、中国語で「鱼叉」が広く使われる。
   * 学習コスト: 「鱼(魚の簡体)」「叉」の2文字のみ。いずれも画数少なめで汎用性も高い。
3. feŭd / 封 /
   * 選定理由: 「封土」「封地」などの表現があるが、単独の「封」でも「封じる(領地を与える)」「封建」のニュアンスがあり、簡潔に表現可能。
   * 学習コスト: 1文字のみ。ほかの語根にも転用しやすい(「封建」「信封(封筒)」など)。
4. mandaren / 官 /
   * 選定理由: 清朝の官吏を指す場合、より詳しくは「清官吏」なども考えられるが、学習コスト軽減と汎用性を優先し、単に「官」とした。
   * 学習コスト: 1文字のみ。「官」は常用字であり、「官僚」「官庁」など日本語にも近い概念。
5. dinasti / 朝 /
   * 選定理由: 「王朝」「朝代」などが一般的だが、シンプルかつ頻度の高い「朝」で「王朝」「○○朝」を連想しやすい。
   * 学習コスト: 1文字。日本語圏では「朝(あさ)」と混同しやすいが、文脈で「朝(ちょう)＝dynasty」を示せば学習しやすい。
6. patrici / 贵族 /
   * 選定理由: 「貴族」に相当。中国語でも「贵族」で広く通じる。
   * 学習コスト: 2文字。「贵」は「貴」の簡体であり、日本人にも“貴い”イメージが伝わりやすい。
7. kavalir / 骑士 /
   * 選定理由: 中世ヨーロッパの「騎士」に相当する中国語として最も直接的なのが「骑士」。
   * 学習コスト: 2文字。「骑(騎の簡体)」「士」はどちらも画数少なめで、他の語でも再利用されやすい。
8. gladiator / 角斗士 /
   * 選定理由: 古代ローマの剣闘士は中国語で「角斗士」が一般的。
   * 学習コスト: 3文字。「角」「斗」「士」はいずれも短めの常用字で、他用もされる漢字。
9. hero / 英雄 /
   * 選定理由: もっとも標準的・直接的な対応。「英雄」は日本語圏でも意味を類推しやすい。
   * 学習コスト: 2文字。「英」「雄」ともに日本語でも“優れた人物”を連想しやすい。
10. triumf / 凯旋 /
    * 選定理由: 凱旋を意味する標準的な中国語訳。「胜利(勝利)」よりも“凱旋”のニュアンスが近い。
    * 学習コスト: 2文字。「凯(凱の簡体)」「旋」は常用度がそこそこ高い。
11. ostracism / 陶片放逐 /
    * 選定理由: アテナイの陶片追放(ostracism)に対応する中国語としては「陶片放逐」が最も通用する歴史用語。
    * 学習コスト: 4文字だが、歴史専用語であり、簡潔に別の1文字で対応が難しいため、やむを得ず熟語採用。
12. obelisk / 方尖碑 /
    * 選定理由: オベリスクは中国語で「方尖碑」が通例。
    * 学習コスト: 3文字。「方」「尖」「碑」は意味が想像しやすく、組み合わせも明確。
13. orgi / 酒神祭 /
    * 選定理由: バッカス祭(酒神であるバッカス＝Dionysus)の乱痴気騒ぎを指すため、直訳的には「酒神祭」が分かりやすい。
    * 学習コスト: 3文字。「酒」「神」「祭」は比較的画数が少なく、他の語彙にも転用可能。
14. bazilik / 巴西利卡 /
    * 選定理由: バジリカ(古代ローマの公会堂や初期キリスト教の大教会堂)の音訳として「巴西利卡」が定着。
    * 学習コスト: 4文字の音訳。建築・教会関連の専門用語であり、1文字対応が事実上困難。
15. korsar / 私掠船 /
    * 選定理由: 「corsair, privateer」は中国語で「私掠船」が一般的。海賊(海盗)とはやや異なる概念。
    * 学習コスト: 3文字。「私」「掠」「船」はどれも常用であり、他の語根(海事・軍事関連)でも利用価値がある。
16. matador / 斗牛士 /
    * 選定理由: 闘牛士は中国語で「斗牛士」と言う。
    * 学習コスト: 3文字。「斗」「牛」「士」は比較的シンプルで、日本人にも“牛と戦う人”を連想しやすい。
17. toreador / 斗牛士 /
    * 選定理由: 意味的には「matador」とほぼ同義で、一般的中国語訳も同じ「斗牛士」。
    * 学習コスト: すでに (17) で使用した3文字を使い回せるため追加負担なし。
18. ulan / 枪骑兵 /
    * 選定理由: 槍騎兵(ウーラン)に当たる中国語として「枪骑兵」が自然。
    * 学習コスト: 3文字。「枪」「骑」「兵」はどれも軍事関連で再利用しやすい。
19. husar / 轻骑兵 /
    * 選定理由: 軽騎兵(フサール)に当たる中国語は「轻骑兵」。「轻」は“軽い”の簡体。
    * 学習コスト: 3文字。「轻」「骑」「兵」。すでに「骑」「兵」は(8)(19)でも使用。
20. soldat / 士兵 /
    * 選定理由: 兵士は中国語で「士兵」がもっとも直接的。
    * 学習コスト: 2文字。「士」「兵」はいずれも軍事用語として汎用度が高い。
21. ĝendarm / 宪兵 /
    * 選定理由: 憲兵は中国語で「宪兵」。
    * 学習コスト: 2文字。「宪(憲の簡体)」「兵」。既出の「兵」とあわせ、軍事関連で学習範囲を集約しやすい。

dromedar

* + 提案漢字: 「驼」
  + 選定理由: ヒトコブラクダ(单峰骆驼)を指す際、中国語では「骆驼」が一般的ですが、画数を減らすために「驼」のみを採用しました。単独でも「骆驼」の略として意味が通じやすいです。
  + 学習コスト: 「马(馬)」偏を含む形であり、今後ほかの動物関連語で同じ偏(馬偏)を活用できる可能性があります。

1. vampir
   * 提案漢字: 「吸血鬼」
   * 選定理由: 中国語・日本語ともに「吸血鬼」が吸血を行う“ヴァンパイア”を最も明確に表す既存の熟語です。
   * 学習コスト: 3文字とやや多いものの、それぞれ頻出度の高い漢字(吸・血・鬼)で構成されており、他の語根(血・鬼 など)にも応用しやすい側面があります。
2. kanibal
   * 提案漢字: 「食人族」
   * 選定理由: 「食人」(人を食べる)の意味が明確であり、中国語でも「食人族」が「カニバル(食人種)」を表す標準的な表現の一つです。
   * 学習コスト: 「食」「人」「族」はいずれも頻出漢字。画数は合計するとそれなりですが、再利用性は高いです。
3. pirat
   * 提案漢字: 「海盗」
   * 選定理由: 中国語で「海盗」は“海賊”に対応する標準的な語。日本語の「海賊」とも意味対応が明確で、視認もしやすいです。
   * 学習コスト: 「海」「盗」は日中ともによく使われる漢字であり、学習コストは比較的許容範囲です。
4. bandit
   * 提案漢字: 「山贼」
   * 選定理由: 中国語では「土匪」、日本語では「山賊」が一般的。ただし「山贼」も中国語で通じる表現であり、日本語の山賊と同じイメージを共有しやすい利点があります。
   * 学習コスト: 「山」は画数が少なく、「贼」(賊の簡体)も一定の頻度があるため、他の“盗”“贼”系との関連づけが可能です。
5. fripon
   * 提案漢字: 「骗子」
   * 選定理由: 「骗子」は「詐欺師」「ペテン師」などを意味し、中国語で「騙す人」を最も端的に表す語です。
   * 学習コスト: 「骗」(騙の簡体)と「子」はいずれも比較的よく出る部類。すでに「盗」「贼」と同様の悪事・犯罪系用語との関連がとりやすいです。
6. arleken
   * 提案漢字: 「小丑」
   * 選定理由: 「丑角」ともいえますが、より一般的かつ画数の少ない「小丑」の方が“道化者”“ピエロ”全般を指しやすい表現です。
   * 学習コスト: 「小」は最頻出の部類、「丑」も画数が少ないため、習得負荷は低いです。
7. amator
   * 提案漢字: 「业余」
   * 選定理由: 中国語では「業余(业余)」が「アマチュア」や「素人」の意味を最もシンプルに表す語。
   * 学習コスト: 「业(業)」「余」はどちらも常用の偏旁・漢字。2文字で済むため比較的簡潔です。
8. veteran
   * 提案漢字: 「老手」
   * 選定理由: 「老手」は「ベテラン」「熟練者」を指す簡潔な表現。特定の職業(兵士や将軍)に限定されません。
   * 学習コスト: 「老」「手」はどちらも画数が少なく、すでに学習済みの可能性が高いため負荷は低め。
9. aventur

* 提案漢字: 「冒险」
* 選定理由: 中国語で「冒险」は“冒険”に相当し、もっとも直接的な単語。
* 学習コスト: 「冒」「险」は頻出度が高く、ほかの危険系表現(保険/危险 など)にも転用可能です。

1. pionir

* 提案漢字: 「先驱」
* 選定理由: 「先锋」でも意味は近いですが、「先驱」の方が「先駆者」「開拓者」として“パイオニア”に近いニュアンス。
* 学習コスト: 「先」はすでに多用される漢字、「驱」はやや画数があるものの、「马(馬)」偏が再登場するので体系的に覚えやすい可能性があります。

1. laŭreat

* 提案漢字: 「获奖者」
* 選定理由: 「優勝者」「受賞者」を指す表現として中国語で一般的なのは「获奖者」。日本語話者にも「受賞者」として概念を類推しやすいです。
* 学習コスト: 「获」「奖」「者」はそれぞれ中級程度の頻度の漢字ですが、賞関連などで再利用される見込みがあります。

1. impresari

* 提案漢字: 「经纪人」
* 選定理由: 興行主や興行マネージャーは、中国語では「经纪人」が広く使われます（特に芸能・舞台などの「ブローカー的マネージャー」含む）。
* 学習コスト: 「经」「纪」「人」はすべて常用要素。「人」は当然ながら頻出。合計画数も比較的抑えられています。

1. aktor

* 提案漢字: 「演员」
* 選定理由: 中国語で“俳優”に相当する最も標準的な単語が「演员」。
* 学習コスト: やや画数は多めですが、舞台・映画関連では頻出なので学習優先度は高いと考えられます。

1. protagonist

* 提案漢字: 「主角」
* 選定理由: “主役”を中国語で端的に言う場合「主角」。非常に分かりやすい組み合わせです。
* 学習コスト: 「主」「角」はどちらも基本的な漢字。2文字で収まるため、学習コストは比較的低いです。

1. gudr

* 提案漢字: 「焦油」
* 選定理由: タール(タール状物質)を中国語で指す場合、「焦油」が一般的。
* 学習コスト: 「焦」「油」ともに画数はほどほどですが、いずれも比較的基礎的な漢字で、石油関連などほかの化学系用語にも転用可能です。

1. torf

* 提案漢字: 「泥炭」
* 選定理由: ピート(泥炭)は中国語で「泥炭」が最も一般的。
* 学習コスト: 「泥」「炭」はどちらも基本的な漢字。泥(どろ)・炭(火や炭素関連)という認識で覚えやすいでしょう。

1. karbon

* 提案漢字: 「碳」
* 選定理由: [化]炭素を中国語で表す最も標準的な単字が「碳」。
* 学習コスト: 画数は9画と中程度ですが、化学元素を表す漢字としてはシンプルかつ一般的です。

1. karb

* 提案漢字: 「煤」
* 選定理由: 「karb」は石炭・炭などを総称的に指す語根ですが、中国語で「煤」は主に“石炭”を指し、比較的画数も少なくわかりやすいです。
* 学習コスト: 8画で「火」偏を含むため、他の燃料系漢字(炭・灰 など)との関連をまとめて覚えやすいです。

1. fulg

* 提案漢字: 「煤烟」
* 選定理由: “煤(すす)や煙”のイメージで「煤烟」と書くと、いわゆる「すす」「煤煙」を示すのに分かりやすい表現になります。
* 学習コスト: やや画数は増えますが、「煤」「烟」自体は先に出てきた偏(火・灬など)と口(口+欠)の複合で構成されており、関連づけは可能。

1. grafit

* 提案漢字: 「石墨」
* 選定理由: 黒鉛(グラファイト)は中国語で「石墨」が最も一般的かつシンプルな表現。
* 学習コスト: 「石」「墨」はいずれも学習頻度が高い漢字。同じ「石」偏で鉱物名や地質関連をまとめて学べます。

1. zink

* 提案漢字: 「锌」
* 選定理由: 亜鉛を表す中国語の標準表記が「锌」。
* 学習コスト: 金属を意味する「钅」偏(金偏)の一種。化学元素名としての単字なので、他の金属元素(铜、铁、银など)ともセットで学ぶと効率的です。

plumb / 铅 / 「鉛」を表す最も一般的な簡体字 / 金偏で統一でき、日中どちらにも馴染みがある

1. fosfor / 磷 / 「リン（燐）」を表す標準的な簡体字 / 他により画数の少ない代替がなく、やむを得ず採用
2. akvafort / 硝酸 / 硝酸（aqua fortis）を表す一般的用語 / 2文字だが意味が明確で妥当
3. hidrarg / 水银 / 「水銀」を表す日中共通の名称 / 2文字だが直感的で理解しやすい
4. latun / 黄铜 / 真ちゅうを表す標準的な熟語 / 既出の「铜」を再利用して画数・学習コストを抑制
5. kupr / 铜 / 「銅」を表す簡体字 / 金偏で一貫性があり学習コストを低減
6. bronz / 青铜 / 「青銅」を表す標準的な熟語 / 「铜」の再利用により学習コストを抑制
7. cement / 水泥 / 「セメント」を表す一般的な用語 / 2文字だが画数が比較的少なく意味も明確
8. stan / 锡 / 「スズ」を表す簡体字 / 金偏で統一でき、学習コストを低減
9. diamant / 钻石 / 「ダイヤモンド」を表す熟語 / 2文字だが広く使われるため分かりやすい
10. smerald / 祖母绿 / 「エメラルド」を表す標準的な用語 / 3文字だが中国語で一般的に通じる表現
11. ametist / 紫水晶 / 「アメシスト（紫水晶）」を表す熟語 / 3文字だが日中とも意味が明快
12. emajl / 珐琅 / 「エナメル」を表す簡体字 / 2文字熟語で広く用いられるため妥当
13. ebur / 象牙 / 「象牙」を表す日中共通の表現 / 2文字だが非常に直感的で分かりやすい
14. tombak / 仿金 / 「人造金」（tombac）をイメージした便宜的表現 / 金偏を再利用し画数を抑制
15. platen / 白金 / 「白金（プラチナ）」を表す日中で通じる名称 / 2文字で構成要素がシンプル
16. arĝent / 银 / 「銀」を表す簡体字 / 金偏でまとめられ学習コストも低い
17. or / 金 / 「金」を表す簡体字 / 日中ともに最重要級の漢字の一つ
18. alumini / 铝 / 「アルミニウム」を表す簡体字 / 金偏で一貫性があり覚えやすい
19. metal / 金属 / 「金属」を表す熟語 / 2文字で意味が明瞭、金偏の再利用
20. fer / 铁 / 「鉄」を表す簡体字 / 金属関連で統一しやすく画数も比較的少ない
21. ŝtal / 钢 / 「鋼」を表す簡体字 / 同じく金偏で一貫性を持たせ学習コストを抑制

naft

* + 提案漢字: 油
  + 選定理由: 「ナフサ(naphtha)」は石油留分の一種であり、広い意味で「油」の一種とみなせるため。
  + 学習コスト: 「油」は画数が比較的少なく、他の語根(ole, benzin, petrol 等)でも頻用できるため、学習コスト削減に有利。

1. naftalin
   * 提案漢字: 萘
   * 選定理由: ナフタレンを指す標準的な単一漢字。化学物質名として中国語でも用いられる。
   * 学習コスト: やや画数は多い(11画程度)が、化学名称として定着しており、一文字で表せるメリットが大きい。
2. nilon
   * 提案漢字: 尼龙
   * 選定理由: 「ナイロン」を指す簡体字表記としてもっとも一般的。「锦纶」もあるが、画数が多めの「锦」を避け、より普及している「尼龙」を採用。
   * 学習コスト: 「尼」「龙」ともに比較的画数が少なく、中国語学習者にも馴染みやすい。
3. azot
   * 提案漢字: 氮
   * 選定理由: 窒素(N)を表す簡体字で、化学用語として定着している。
   * 学習コスト: 他の元素名(氢, 氧 等)と同様、要素(さんずい+火+古 など)の組み合わせに慣れれば覚えやすい。
4. salpetr
   * 提案漢字: 硝
   * 選定理由: 「硝石(saltpeter)」の「硝」を抜き出して化学的イメージを保ちつつ、1文字に簡略化。
   * 学習コスト: やや画数(11画)はあるが、火薬・硝酸などにも登場する頻出字のため、化学関連で再利用しやすい。
5. natri
   * 提案漢字: 钠
   * 選定理由: ナトリウム(Na)を示す簡体字で、中国語で標準的に使われる元素名。
   * 学習コスト: 7画程度と比較的少なく、元素名として定着している。
6. retort
   * 提案漢字: 瓶
   * 選定理由: 厳密には「曲頸瓶」「蒸馏瓶」等が近いが、画数と汎用性を考慮して「瓶」を採用。実験器具の一種という連想もしやすい。
   * 学習コスト: 「瓶」は日常生活でも目にする機会が多く、画数(10画)も許容範囲。
7. eter
   * 提案漢字: 醚
   * 選定理由: エーテル(ether)を示す標準的な単一漢字。「乙醚」などの語にも含まれる部首。
   * 学習コスト: 多少画数(14画)が多いが、化学分野では1文字で「エーテル」を表せるメリットが大きい。
8. ermen
   * 提案漢字: 鼬
   * 選定理由: エゾイタチ(イタチの仲間)→イタチ科という連想で「鼬」を割当。実際の「ermine(オコジョ)」とは厳密に異なる場合があるが、近縁として単純化。
   * 学習コスト: 少しマイナーな動物字だが、画数(11画)はそこまで多くなく、一文字で獣のイメージを示せる。
9. genot

* 提案漢字: 灵猫
* 選定理由: ジェネット(genet)はネコ目(食肉目)の一種で、しばしば「灵猫(シベット/ジャコウネコ)系統」と混同される場合もあるが、近しい外見から2文字熟語を仮割当。
* 学習コスト: 「灵」(7画) + 「猫」(8画)で計15画。どちらも日常的にも見られる字で、動物を連想しやすい。

1. gelaten

* 提案漢字: 明胶
* 選定理由: ゼラチン(gelatin)の標準的な中国語表記。「骨胶」など他の言い方もあるが、「明胶」が比較的ポピュラー。
* 学習コスト: 2文字だがどちらも頻出字(「明」「胶」)であり、食品・化学いずれにも応用可能。

1. gilotin

* 提案漢字: 断头台
* 選定理由: ギロチンの歴史的名称として中国語で一般的。
* 学習コスト: 3文字合計でやや画数は増えるが、いずれも日常的にも目にする常用字。

1. galantin

* 提案漢字: 肉冻
* 選定理由: ガランティン(フランス料理の冷製肉料理) → 大まかに「肉のゼリー寄せ」として「肉冻」を割当。厳密には異なる点もあるが、一種の“冷製肉加工品”の連想は可能。
* 学習コスト: 「肉」(6画) + 「冻」(7画)で計13画。どちらも常用字で構成し、無理なく覚えられる。

1. gras

* 提案漢字: 脂
* 選定理由: 脂肪一般を広くイメージさせられる単字。「脂肪」より1文字に簡略化。
* 学習コスト: 10画だが、「月(肉)偏」を使う常用字として再利用範囲も広い。

1. seb

* 提案漢字: 脂
* 選定理由: 獣脂(けものの脂)もまた動物性脂肪の一種であり、「gras」と同様の漢字を使い回すことで学習コストを削減。
* 学習コスト: 同じ「脂」を割り当てることで文字種を増やさず、上付き文字等で区別。

1. buter

* 提案漢字: 黄油
* 選定理由: バターを示す中国語で最も一般的な表現。「油」を使うことで他の油脂関連語根と関連づけがしやすい。
* 学習コスト: 「黄」(11画) + 「油」(8画)。やや合計画数は多めだが、どちらも他の語彙と関係づけ可能。

1. ole

* 提案漢字: 油
* 選定理由: 「油」全般を示す基礎語として最適。
* 学習コスト: 8画で比較的容易。すでに他の化学・油関連で使い回し済み。

1. benzin

* 提案漢字: 汽油
* 選定理由: ガソリンを指す中国語として標準。「油」を再利用しつつ、「汽」で燃料系統を連想しやすくした。
* 学習コスト: 「汽」(7画) + 「油」(8画) → 15画。いずれも割と基本的な字。

1. petrol

* 提案漢字: 石油
* 選定理由: 石油を指す中国語の代表的表記。
* 学習コスト: 「石」(5画) + 「油」(8画) → 13画。「油」再利用により、文字数を抑制。

1. hidrogen

* 提案漢字: 氢
* 選定理由: 水素(H)に対応する簡体字で、元素名として定着。
* 学習コスト: 5画と少なく、「氮」「氧」など同系統の要素字をまとめて覚えやすい。

1. arsenik

* 提案漢字: 砷
* 選定理由: ヒ素(As)を表す簡体字として標準的。
* 学習コスト: 9画。元素漢字としては比較的シンプル。

1. oksigen

* 提案漢字: 氧
* 選定理由: 酸素(O)を表す簡体字で、中国語では広く使用。
* 学習コスト: 8画でそこまで多くなく、「氮」「氢」などの類似字とも関連づけしやすい。

1. oksid
   * 提案漢字: 氧化
   * 選定理由: 「酸化物(oxide)」を表す中国語「氧化物」から、「物」を省いて2文字に簡略化した形。ただし厳密には「酸化(oxidation)」に近い語感だが、概念的には十分近い。
   * 学習コスト: 「氧(oxygen)」「化(transform)」はいずれも化学用語等で非常に頻出のため、比較的学びやすい。
2. potas
   * 提案漢字: 钾
   * 選定理由: 「ポタッシュ(potash)」は主成分がカリウム(K)由来。中国語でカリウム元素を示す簡体字が「钾」。
   * 学習コスト: 金偏の「钅」+「甲」で構成され、やや画数はあるが、化学元素名として高頻度に登場する。
3. sulfur
   * 提案漢字: 硫
   * 選定理由: 中国語で硫黄(硫磺)を示す際に用いられる共通の字。「硫」単独で「硫黄」を指す場合も多い。
   * 学習コスト: 石偏の漢字としてはそこそこ目にする頻度が高い(化学分野)。画数はやや多いが、化学用語として定着している。
4. vitriol
   * 提案漢字: 硫酸
   * 選定理由: 「ビトリオル」は歴史的に「硫酸(または硫酸塩)」の総称的な意味をもつ。中国語で「油(油状)の硫酸」に由来する伝統的呼称もあるが、現代では「硫酸」が最も通じやすい。
   * 学習コスト: #3 で既出の「硫」を再利用できる上に、「酸」も化学分野でよく使われる字で汎用性が高い。
5. vinagr
   * 提案漢字: 醋
   * 選定理由: 中国語で「お酢(vinegar)」を指す標準表記。日本語の「酢」と字形は異なるが、発音・意味ともに対応。
   * 学習コスト: 画数はやや多い(15画程度)が、「酸」のように他の用途(＝様々な「酸」類)と混同しないため、意味ははっきり覚えやすい。
6. pekl
   * 提案漢字: 盐腌
   * 選定理由: 「塩漬けにする」という動作を中国語では「盐(塩)で腌(漬ける)」と表現する。「腌」単独でも「漬ける」だが、より“塩漬け”のニュアンスを明確にするため2文字に。
   * 学習コスト: 「盐」は #7 で使うので再利用が可能。新出の「腌」は少し画数があるが、塩漬け・漬物関連の動詞として割り当て。
7. sal
   * 提案漢字: 盐
   * 選定理由: 塩(salt)の中国語での簡体字表記。
   * 学習コスト: 常用頻度が高く、食卓や料理関連で非常に目にしやすい字。「塩(えん)」の旧字体「鹽」の簡体形。
8. koran
   * 提案漢字: 古兰经
   * 選定理由: 「コーラン」を中国語で表す一般的・標準的転写形が「古兰经」。
   * 学習コスト: 全体で3文字だが、イスラム教関連では必須の表現。比較的よく見かける表記でもある(宗教・世界史等)。
9. kolofon
   * 提案漢字: 松香
   * 選定理由: 「ロジン(rosin)」は中国語で「松香」が定訳。「松(マツ)から得られる樹脂」の意。
   * 学習コスト: 「松」「香」ともに頻度がそこそこあり(地名・素材名など)。比較的覚えやすい。
10. koĉenil

* 提案漢字: 胭脂虫
* 選定理由: 「コチニール(コチニール色素の原料となる昆虫)」に対応する中国語の標準名称が「胭脂虫」。
* 学習コスト: 3文字だが、化粧品や食品着色料の原料として頻出。「胭脂(口紅・紅色の意)」＋「虫」で理解しやすい。

1. kinin

* 提案漢字: 奎宁
* 選定理由: 「キニーネ(抗マラリア薬)」を示す中国語表記として定着。「奎宁」の2文字表記が最も一般的。
* 学習コスト: 外来語の音訳字だが、医薬品名として一定の知名度がある。

1. kalvin

* 提案漢字: 加尔文
* 選定理由: 宗教改革者「カルヴァン(John Calvin)」の中国語表記として「加尔文」が一般的。
* 学習コスト: いずれも比較的簡単な部首で構成され、外来名訳として頻繁に目にする。

1. karaben

* 提案漢字: 卡宾枪
* 選定理由: 「カービン銃(carbine)」を表す中国語として一般的なのが「卡宾枪」(音訳＋枪“銃”)。
* 学習コスト: 3文字だが、「枪」は兵器関連で高頻度、「卡宾」は音訳として他の外来銃名称にも類似パターンがある。

1. vazelin

* 提案漢字: 凡士林
* 選定理由: ワセリン(Vaseline)を指す中国語の定訳。「凡士林」。日本語でもカタカナ「ヴァセリン」とほぼ同一感覚で使われる。
* 学習コスト: スキンケア・医薬部外品関連でよく見かける表記。3文字だが外来語表記として定着。

1. celeri

* 提案漢字: 芹菜
* 選定理由: セロリ(celery)の中国語表記。直訳すると「芹の野菜」。
* 学習コスト: 「芹(セリ)」+「菜(野菜の総称)」という組み合わせで意味を推測しやすい。

1. celuloz

* 提案漢字: 纤维素
* 選定理由: 「セルロース」を示す中国語の標準表記。文字通り「繊維の素」。
* 学習コスト: 3文字だが、化学や生物学で頻出。うち「纤」と「维」は簡体字化により画数が減っており、慣れれば覚えやすい。

1. oleandr

* 提案漢字: 夹竹桃
* 選定理由: 「セイヨウキョウチクトウ(oleander)」を示す中国語名。日本語の「夾竹桃」とほぼ同じ表記。
* 学習コスト: 植物名として中国語ではよく用いられる。3文字だが一種の固有名詞。

1. heliotrop

* 提案漢字: 香水草
* 選定理由: 観賞用の「ヘリオトロープ(Heliotropium arborescens)」を中国語で一般に「香水草」と呼ぶ。
* 学習コスト: 「香」「水」「草」はいずれも初級レベルで頻出かつ画数もさほど多くない。

1. citron

* 提案漢字: 香橼
* 選定理由: 「シトロン」を示す代表的な中国語表記の一つ。「枸橼」とも書くが、「香橼」の方が“香り”を示す「香」が含まれイメージしやすい。
* 学習コスト: 2文字ともやや画数多めだが、柑橘類を表す「橼」は学んでおくと他の柑橘名称にも応用可能。

1. ajl

* 提案漢字: 蒜
* 選定理由: 「ニンニク(galic)」を表す中国語では「大蒜」または「蒜」。単独「蒜」で“ニンニク”を指す。
* 学習コスト: 画数はそこそこあるが、日本語の「蒜(ひる)」とも近い漢字。料理用語で頻繁に登場。

1. pipr

* 提案漢字: 胡椒
* 選定理由: 「コショウ(pepper)」を中国語で指す最も一般的な表現が「胡椒」。「椒」は花椒など他のスパイスも含むが、「胡」が付くと西洋由来の“胡椒”になる。
* 学習コスト: 2文字とも常用漢字かつ料理関連ではよく使われる。

1. eliksir

* 提案漢字: 灵丹
* 選定理由: 「エリキシル(elixir)」＝「霊薬・不思議な妙薬」として中国語でしばしば使われる表現が「灵丹」(「灵丹妙药」とも)。短めに2文字でまとめた。
* 学習コスト: 画数は多くないがやや文語的。古典や比喩表現で頻出するので認知度はそこそこ。